

令和 4 年度

主要な施策の成果報告書
(施策別)

三 原 市

地方自治法第233条第5項の規定に基づき令和4年度における主要な施策の成果を報告します。

目 次

三原元気創造プラン(後期基本計画)に基づく施策(各論順)

1 新しい三原をつくる協働のまち	
1-1 人権・男女共同参画	4
1-2 元気な地域	8
1-3 市民協働	10
2 地域の文化と多様な人材を育むまち	
2-1 教育	13
2-2 生涯学習, 文化・スポーツ	17
3 多様な産業と多彩な交流による活力あるまち	
3-1 商工業・サービス業	23
3-2 農林水産業	27
3-3 観光・交流	33
3-4 交流・連携基盤	37
4 健やかに暮らせる人に優しいまち	
4-1 子ども・子育て	44
4-2 健康・医療	47
4-3 福祉・介護	50
5 安心して快適・安全に住み続けられるまち	
5-1 防災	57
5-2 生活の安全安心	63
5-3 環境	69
5-4 生活基盤	73
6 計画の実現にむけて	
6-1 効果的・効率的な行財政運営	82
6-2 透明性の高い行政運営と情報発信	84
6-3 地方分権型社会に対応した行政経営	85

施策名	1-1-1 人権教育・啓発の推進
施策がめざす三原市の姿	人権問題に対する理解と認識が深まり、市民一人ひとりの人権が尊重され、誰もがいきいきと生活できている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
45,594千円	44,143千円

基本方針①	各種人権講演会や研修会の開催、人権啓発指導員の派遣や関係機関との連携により、人権教育・啓発を進めます。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 人権学習・研修会(市主催・講師派遣)に参加し、人権問題に対する理解が深まった人の割合	95% (H30)	91.6%	96.0%	未達成	上昇	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額(単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	3,633	3,424	4,068	—	—
決算額	3,229	3,392	4,045	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	人権講演会等開催事業	一般会計 民生費 社会福祉費	人権推進課	人権講演会や人権学習会等を開催することにより、人権教育・啓発の推進を図った。【本庁】3回開催 参加者227人【人権文化センター】8回開催 参加者188人
2	人権啓発指導員による出前講座実施事業	一般会計 民生費 社会福祉費	人権推進課	市内企業や団体、人権文化センターでの人権啓発指導員による出前講座により、人権教育・啓発を行った。32回開催 参加者660人
3	人権啓発活動地方委託事業(人権の花運動)	一般会計 民生費 社会福祉費	人権推進課	市内小学校の児童を対象に、人権擁護委員と連携し、花の育成を通じて、命の大切さや相手を思いやる心など人権尊重の心の涵養を図った。【実施校】沼北小、本郷小、小泉小、附属小 計4校 227人
4	人権関連条例制定事業	一般会計 民生費 社会福祉費	人権推進課	すべての三原市民の人権が尊重されるまちづくり条例の制定に向けた取組として、人権施策推進協議会を3回開催し、パブリックコメントを実施した。
5	人権啓発活動受託事業	一般会計 民生費 社会福祉費	人権推進課	法務省から委託を受け、人権尊重の理念を普及させ、それに対する市民の理解を深めることを目的としてパンフレットやクリアファイルなどを作成し、配布した。

基本方針②	関係団体・機関との連携を深めるとともに、相談しやすい窓口づくりと、相談員の能力向上に努めます。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 人権相談件数	1,173件 (H30)	771件	1,200件	未達成	1,500件	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額(単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	10,002	10,791	10,849	—	—
決算額	9,876	10,692	10,828	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	人権相談事業	一般会計 民生費 社会福祉費	人権推進課	人権相談を実施し、適切な機関への取次ぎや連携により、相談者の問題解決に繋がる対応を行った。また、相談員対象の研修などを行うことにより、相談員の資質向上に努めた。
2				
3				
4				
5				

基本方針③ 地域交流事業を通じて地域に根ざした人権啓発を進めるため、人権文化センターの拠点機能の充実を図ります。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 人権文化センターでの年間利用件数	2,754件 (H30)	2,413件	2,900件	未達成	3,000件	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	21,628	18,598	30,677	—	—
決算額	20,661	16,972	29,270	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	地域交流事業	一般会計 民生費 社会福祉費	人権推進課	主催講座及び同好会などの文化事業等を実施し、地域住民との交流を図った。地域交流事業利用件数 1,457件
2	三原市・本郷・大和人権文化センター施設維持管理事業	一般会計 民生費 社会福祉費	人権推進課	人権講演会や人権啓発講座、各種啓発イベント、パネル展の開催、センターだよりの発行等により、啓発・広報活動の充実を図った。また、料理教室や健康教室など地域福祉事業など隣保館6事業を実施した。
3	大和人権文化センター施設改修事業	一般会計 民生費 社会福祉費	人権推進課	館内の施設や非常階段の耐震改修工事を実施することにより、利用者の安全性の向上を図った。
4	明神会館耐震診断・改修等事業	一般会計 民生費 社会福祉費	人権推進課	耐震基準を満たしていない箇所の改修と老朽化している設備更新を行い、施設の長寿命化を図るため、耐震改修等の設計を実施した。
5				

施策名	1-1-2 男女共同参画社会の形成
施策がめざす三原市の姿	男女が互いを尊重し、個性と能力を十分に発揮して、社会の様々な分野に参画している。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
5,795千円	4,548千円

基本方針①	男女共同参画の理解を広めるため、広報・啓発の充実に努めます。
--------------	--------------------------------

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 社会全体における男女の地位が平等だと感じる市民の割合	13.0% (H28)	未調査	上昇	—	上昇	—
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	532	524	253	—	—
決算額	301	210	201	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	パートナーシップ宣誓制度事業	一般会計 民生費 社会福祉費	人権推進課	制度周知と性的マイノリティへの理解促進のため庁舎のライトアップと講演会を実施した。参加者56人。海田町、三次市、東広島市と新たに協定を締結した。令和4年度末協定締結市町 5市2町
2	男女共同参画講演会等の開催	一般会計 民生費 社会福祉費	人権推進課	女性団体等と連携し、講演会等を実施するとともに、広報みはらに特集記事を掲載することにより、市民への意識啓発を図った。講演会1回 参加者56人
3				
4				
5				

基本方針②	政策・方針の立案及び決定過程に参画できる人材の育成を図ります。
--------------	---------------------------------

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 各種審議会等に占める女性委員の割合	28.3% (H31)	28.2%	30%	未達成	33%	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	127	127	126	—	—
決算額	7	0	126	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	人材育成セミナー	一般会計 民生費 社会福祉費	人権推進課	審議会における女性委員割合の向上のため、人材育成オンラインセミナーを2回開催し、希望する受講者2人を新たに人材リストに登録した。登録者計16人のうち2人が新たに委員に委嘱された。セミナー参加者28人
2	女性団体のネットワーク化の推進	一般会計 民生費 社会福祉費	人権推進課	みはらウイメンズネットワークによる映画上映会の企画運営及び啓発事業を支援した。
3				
4				
5				

基本方針③

男女が社会のあらゆる分野で活躍しやすい環境づくりに向け、また、特に求められる女性活躍に向けて、関係機関・事業者等と連携した支援を推進します。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 一般事業主行動計画の市内策定事業者数	8社 (H31)	32社	増加	達成	18社	順調
(2) 女性(25～39歳)の就業率	69.5% (H27)	未調査	令和7年度 調査予定	—	75%	—

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	410	3,363	3,075	—	—
決算額	248	2,750	1,940	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	女性活躍推進アドバイザー派遣支援事業	一般会計 民生費 社会福祉費	商工振興課	働き方改革等により女性活躍の推進を図りたい企業に対してアドバイザーを派遣し、一般事業主行動計画の策定など、伴走型の支援を行った。
2	子育て女性等就労支援事業	一般会計 民生費 社会福祉費	商工振興課	就労を希望する母親等を対象とした連続セミナーや市内事業者を対象とした女性活躍推進セミナーを開催するとともに、両者のマッチングを図る就職相談会を開催した。
3	男女共同参画プラン推進事業	一般会計 民生費 社会福祉費	人権推進課	男女共同参画審議会の意見を踏まえ、私らしく暮らせるみはらプラン(第4次男女共同参画プラン)の施策を推進し、実施状況をまとめた年次報告書を作成して、HPで公表した。
4	女性活躍推進経営者セミナー	一般会計 民生費 社会福祉費	人権推進課	商工会議所等と連携し、先進的な企業の取組を働きやすい職場づくりに活用してもらうため、働き方改革・女性活躍推進オンラインセミナーを開催した。参加者78人
5	男女共同参画社会づくり表彰	一般会計 民生費 社会福祉費	人権推進課	男女共同参画及び働き方改革の推進を積極的に実施している2事業者を表彰し、広報誌等で周知することにより、市民・事業者への意識啓発を図った。

基本方針④

配偶者等からの暴力を防止し、男女がともに人権を尊重し、安心して生活できる環境づくりに向けて、啓発や他機関等と連携した支援を推進します。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 配偶者・パートナー間の暴力について見聞きしたことがある市民の割合	10.0% (H28)	未調査	減少	—	減少	—
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	2,265	2,171	2,341	—	—
決算額	2,149	2,063	2,281	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	女性相談事業	一般会計 民生費 社会福祉費	社会福祉課	女性相談室に婦人相談員を1人配置し、DV被害者等からの相談に対して必要な助言を行い、被害者が安心して生活できるよう努めた。相談延件数307件(うちDV27件)
2				
3				
4				
5				

施策名	1-2-1 地域づくり活動の活性化
施策がめざす三原市の姿	住民組織を中心に、地域の課題解決や活性化のための活動が活発に行われている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
110,208千円	96,414千円

基本方針①	地域づくり活動の担い手である住民組織の活動活発化のため、組織づくりや基盤強化のための支援を行うとともに、住民主体のまちづくりを推進するため、地域と行政が連携し、地域を運営する「地域経営」の取組を進めます。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 自治会や町内会などが活発に活動し、地域のコミュニティ活動が充実していると感じる市民の割合	16.5% (H30)	未調査	令和5年度調査予定	—	100%	—
(2) 「地域ビジョン」を策定し、活動に取り組んでいる組織数	— (H31)	14組織	15組織	未達成	28組織	順調

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	88,979	94,958	77,383	—	—
決算額	74,675	83,646	69,145	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	地域経営推進事業	一般会計 総務費 総務管理費	地域企画課 各支所	住民組織を対象に、「地域ビジョン」の策定支援(5組織)やビジョン推進のための交付金の交付(14組織)、地域での話し合いを支援するためのアドバイザー等を派遣することにより、地域経営の推進を図った。
2	住民組織活動補助事業	一般会計 総務費 総務管理費	地域企画課 各支所	住民組織を対象に、地域課題の解決や地域活性化等の活動に対する補助金を交付することにより、活動の活発化を図った。
3	町内放送施設設置補助事業	一般会計 総務費 総務管理費	地域企画課	住民組織を対象に、放送施設の修理・新設等に要する経費に対して補助金を交付(8組織)することにより、住民への円滑な連絡を支援した。
4	地域集会所整備費補助事業	一般会計 総務費 総務管理費	地域企画課	住民組織を対象に、地域集会所の修理・新築等に要する経費に対して補助金を交付(14組織)することにより、住民の連帯意識を高め、福祉の向上を図った。
5	コミュニティホーム管理事業	一般会計 総務費 総務管理費	地域企画課	コミュニティホーム(19施設)を管理することにより、地域住民の連帯意識を高め、健康で文化的な地域社会の実現と発展を図った。

基本方針②	中山間地域の維持・活性化のため、住民組織の「地域計画」に基づく取組などに対する支援を行うとともに、地域支援員及び地域おこし協力隊員との連携を強化します。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 地域活動が以前より活発化していると感じる中山間地域の住民組織(活動中核組織)の割合	61.1% (H30)	43.4%	100%	未達成	100%	遅れ
(2) 以前より地域での暮らしに安心感が高まっていると感じる中山間地域の住民組織(活動中核組織)の割合	— (H31)	17.4%	100%	未達成	100%	遅れ
(3) 住民組織が行うコミュニティビジネス事業数(累計)	2事業 (H31)	4事業	4事業	達成	7事業	順調

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	26,037	28,920	32,825	—	—
決算額	21,435	24,180	27,269	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	中山間地域活性化事業	一般会計 総務費 総務管理費	地域企画課 各支所	中山間地域の住民組織(活動中核組織)を対象に、「地域計画」に基づく活動の実践や相互のネットワーク構築の支援を行うことにより、地域活性化を図った。
2	中山間地域コミュニティビジネス支援事業	一般会計 総務費 総務管理費	地域企画課	中山間地域の住民組織(活動中核組織)を対象に、地域資源等を活用して利益や雇用を生み出す事業を支援することにより、地域課題の解決や地域活性化を図った(1事業)。
3	地域支援員活用事業	一般会計 総務費 総務管理費	地域企画課 各支所	中山間地域に地域支援員を配置(20地区、22人)し、その活動を支援することにより、地域の維持・活性化を図った。
4				

施策名	1-2-2 移住・定住の促進
施策がめざす三原市の姿	居住地としての魅力が高まり、三原に住みたい人が増えている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
104,344千円	87,591千円

基本方針①	三原らしいライフスタイルの情報発信やワンストップでの相談対応を行うなど、移住定住希望者とのマッチングや受入体制を構築するとともに、地域や企業とも連携した受入を推進します。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 市の定住相談窓口を利用して市外から移住を決めた世帯数	23世帯(H30)	79世帯	35世帯	達成	40世帯	順調
(2) 移住定住のサポートに対する満足度	—(H30)	76%	100%	未達成	100%	遅れ

最終予算額及び決算額(単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	621	3,577	3,120	—	—
決算額	130	1,296	2,088	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	移住定住相談体制整備の取組	一般会計 総務費 総務管理費	地域企画課	移住検討者に対して、電話・メール等の一次相談や、現地案内等の二次相談対応を通じ、本市での仕事や生活のイメージにつなげる取組を実施した。また、移住促進を進める地域と連携し、情報発信強化を図った。
2	移住定住希望者マッチング事業	一般会計 総務費 総務管理費	地域企画課	首都圏等で開催される定住フェアに出展し、地方移住希望者への相談対応を行うとともに、移住検討者に対して来訪を促す移住体験ツアーを実施し、本市への移住の後押しや移住者ニーズの把握を行った。
3	お試し暮らし滞在費補助事業	一般会計 総務費 総務管理費	地域企画課	移住を検討する市外居住者を対象に、本市での仕事探しや住まい探しのための滞在費に対する補助金を交付することにより、移住に向けた具体的な行動を促す取組を実施した。
4				
5				

基本方針②	移住定住を後押しする支援のほか、関係人口の創出など、戦略的な移住定住施策を推進します。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 社会増減数	△262人(H30)	74人	△87人	達成	0人	順調
(2) 事業後も関係人口として、市とつながりを継続する人数	—(H30)	43人	81人	未達成	135人	遅れ

最終予算額及び決算額(単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	54,856	79,670	101,224	—	—
決算額	48,685	67,539	85,503	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	地域おこし協力隊活用事業	一般会計 総務費 総務管理費	地域企画課	都市圏から移住し、地域おこし活動を行う人材として、地域おこし協力隊を9名配置し、都市部からの移住と地域の振興を図った。また、専門アドバイザーの設置により、隊員へのフォローアップ強化を図った。
2	ファーストマイホーム応援事業	一般会計 総務費 総務管理費	地域企画課	若年層(40歳未満の夫婦・15歳未満の子とその親)の世帯を対象に、住宅の新築又は購入費用の一部に対して補助金を交付することにより、移住定住の促進を図った。
3	関係人口創出事業	一般会計 総務費 総務管理費	地域企画課	農家等の手伝いと旅をセットにした取組や、都市部の住民に本市を第2の故郷と感じてもらふ取組、ワーケーションの試行などを通じて、市外に住みながらも継続的に本市や地域に関わる関係人口の創出を図った。
4	就労・移住定住支援事業	一般会計 総務費 総務管理費	地域企画課	人材が不足する民間施設(医療、介護・福祉、幼稚園、保育所等)への新規就労支援を通じて、人材確保と移住者の増加を図るとともに、子育て支援・女性の活躍を推進した。
5	遊具設置事業	一般会計 総務費 総務管理費	久井支所 大和支所	久井地域・大和地域に、誰もが使いやすいインクルーシブ遊具を設置することを通じて、子育てしやすい環境づくりに加え、交流人口の増加による地域活性化を推進した。

施策名	1-3-1 市民協働のまちづくりの推進
施策がめざす三原市の姿	市民や市民活動団体、企業、市等が互いに協力し、まちを支え元気にする活動が活発に行われている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
7,134千円	6,247千円

基本方針①	市民協働のまちづくり活動への理解と参画が進むよう、情報発信や活動の実践機会の創出を図るとともに、市民の主体的な地域課題の解決や活動の充実に向け、新たな活動に取り組む団体の支援や多様な主体との協働を進めます。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
市民、企業、ボランティアなどが互いに協力(1)しあい、市民協働のまちづくりが行われていると感じる市民の割合	11.1% (H30)	未調査	令和5年度 調査予定	—	上昇	—
(2) 市と協働で実施し、継続・自立した事業数	— (H31)	0事業	—	—	7事業	遅れ

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	16,442	19,131	7,134	—	—
決算額	15,524	17,429	6,247	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	市民協働サイト運営事業	一般会計 総務費 総務管理費	地域企画課	市民協働サイト「つなごうねっと」を管理運営することにより、市民活動団体や住民組織等の情報発信を支援するとともに、団体の情報共有、ネットワーク化を図った。
2	市民活動団体育成事業	一般会計 総務費 総務管理費	地域企画課	設立初期の市民活動団体を対象に、団体が行う公益性の高い事業に対して補助金を交付することにより、協働の担い手の育成を図った。(5団体)
3	市民提案型協働事業	一般会計 総務費 総務管理費	地域企画課	市民活動団体等を対象に、団体から提案された協働事業に対する負担金を交付するとともに、団体と市が協働で事業実施することにより、地域課題の解決や地域の魅力を創造した。(5団体)
4	クラウドファンディング活用促進事業	一般会計 総務費 総務管理費	地域企画課	市民活動団体等を対象に、クラウドファンディングの利用手数料を補助することで、団体の活動資金の確保と自己資金により、自らの活動を実現するきっかけづくりを支援した。(1団体)
5	コミュニティ助成事業	一般会計 総務費 総務管理費	地域企画課	住民組織等のコミュニティ組織を対象に、活動備品に対する補助を行うことにより、コミュニティ活動の充実・強化を図った。(2団体)

基本方針②	ボランティア・市民活動サポートセンターを中心に、人材の確保・育成と市民活動団体や住民組織などの多様な主体が連携するようネットワークの充実に取り組みます。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 三原市ボランティア・市民活動サポートセンター登録団体数・登録者数	117団体 2,792人 (H31)	81団体 1,466人	120団体 2,800人	未達成	130団体 2,900人	遅れ
(2) 「地域ビジョン」を通じた住民組織と市民活動団体の新規連携事業数	— (H31)	14事業	15事業	未達成	28事業	順調

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	—	—	—	—	—
決算額	—	—	—	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	ボランティア・市民活動サポートセンター運営委員会支援事業	一般会計 総務費 総務管理費	地域企画課	三原市ボランティア・市民活動サポートセンターの円滑な運営を図るため、運営委員会の支援を行った。
2				
3				
4				
5				

施策名	1-3-2 産学官金連携の推進
施策がめざす三原市の姿	大学や企業等と連携し、その専門性を活用した、効果的なまちづくりが行われている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
0千円	0千円

基本方針①	県立広島大学をはじめとし、I P U環太平洋大学などの連携強化により、市民サービスの向上や地域の課題解決、経済の活性化を図るとともに、学生との連携による地域の活性化を推進します。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 大学を活かしたまちづくり・地域づくりが行われていると感じる市民の割合	11.8% (H30)	未調査	令和5年度 調査予定	-	上昇	-
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	-	-	-	-	-
決算額	-	-	-	-	-

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	大学連携事業	-	経営企画課	大学で運用されている研究スキームを活用し、市民サービスの向上や地域課題の解決を図る取組を検討し、令和5年度地域戦略協働プロジェクト事業の提案を行った。
2				
3				
4				
5				

基本方針②	企業による新技術や新製品の開発、イノベーション創出など、地場産業の活性化や新たな価値の創造を促進するため、市と企業、大学が協力し連携を図る機会の創出に努めます。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 市と企業・大学・金融機関との共同研究等の連携件数	41件 (H31)	46件	増加	達成	増加	順調
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	4,592	4,574	0	-	-
決算額	4,458	2,221	0	-	-

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	産学官金連携事業	-	経営企画課	大学で運用されている研究スキームを活用し、地場産業の活性化や新たな価値の創出を図る取組について検討した。
2				
3				
4				
5				

基本方針③

これまでに培われてきた大学や企業等との連携基盤を土台としつつ、新たな取組や金融機関などの様々な関係機関との連携について検討し、連携効果が幅広い分野に波及するよう努めます。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 包括的連携・協力協定を締結した企業・大学等との連携事業数	25事業 (H31)	21事業	増加	未達成	増加	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	2,700	2,700	0	—	—
決算額	1,034	1,099	0	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	企業・大学との包括連携事業	—	経営企画課	企業や大学との包括協定を基盤に、市政情報の発信などの取組を実施した。新たに1社との包括協定を締結し、市民への新たなサービスを提供することにより、市民生活の利便性の向上を図った。
2				
3				
4				
5				

施策名	2-1-1 学校教育の充実
施策がめざす三原市の姿	知・徳・体をバランスよく身につけた子どもが育っている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
1,213,343千円	1,157,205千円

基本方針①	授業改善・指導体制の充実・指導力の向上・学びの支援体制の充実により、児童・生徒の学ぶ力を育みます。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 学力定着の状況(市内平均/全国平均)	小学校106.4% 中学校100.8% (H30)	小学校102% 中学校98.8%	小学校108% 中学校107%	未達成	小学校110% 中学校110%	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額(単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	198,653	209,054	258,845	—	—
決算額	180,338	196,951	243,591	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	学習支援事業	一般会計 教育費 教育総務費	学校教育課	特別支援介助員や学校ふれあい相談員、ALT等、人的支援を行い、指導体制や学びの体制を充実させ、学習支援を行った。
2	指導力向上事業	一般会計 教育費 教育総務費	学校教育課	教育研究、学習分析、市教委主催研修の実施により、教員の専門性向上、授業改善に努め、児童生徒の学力向上を図った。
3				
4				
5				

基本方針②	人間活動の源である体力の向上を図ります。
--------------	----------------------

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 児童・生徒の体力・運動能力の状況(市内平均が全国を上回る種目の割合)	小学校71.9% 中学校72.9% (H31)	小学校87.5% 中学校100%	小学校75% 中学校75%	達成	小学校80% 中学校80%	順調
(2)						

最終予算額及び決算額(単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	11,639	9,821	13,675	—	—
決算額	5,784	8,085	11,231	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	体力向上支援事業	一般会計 教育費 教育総務費	学校教育課	陸上記録会を各校で開催し、小学生の体力の向上を図った。また、部活動指導員の配置及び中体連の補助を行い、部活動を充実させることにより、体力向上を図った。
2				
3				
4				
5				

基本方針③ 社会との触れ合いの中で、郷土三原を愛する心を育みます。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 地域や社会をよくするために何をすべきか考えている児童生徒の割合	小学校63.1% 中学校53.2% (H31)	小学校54.3% 中学校52.6%	小学校65% 中学校55%	未達成	小学校70% 中学校60%	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	6,437	5,326	5,024	—	—
決算額	4,572	4,081	1,884	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	郷土愛育成事業	一般会計 教育費 教育総務費	学校教育課	電子化した「きょうど三原」の配布、地域貢献活動の経費の支援、吹奏楽フェスティバルの開催などにより、地域への郷土愛の育成を図った。
2				
3				
4				
5				

基本方針④ 児童・生徒の心身の健全な発達のため、安心・安全な学校給食を提供します。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 学校給食における一人当たり残菜率	6.3% (H31)	5.2%	減少	達成	減少	順調
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	610,710	639,181	666,855	—	—
決算額	583,917	637,704	649,683	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	調理場等施設維持管理事業	一般会計 教育費 教育総務費	学校給食課	児童・生徒の心身の健全な発達のため、栄養バランスの取れた学校給食を提供するとともに残菜率の減少に努めた。
2				
3				
4				
5				

施策名	2-1-2 教育環境の整備・充実
施策がめざす三原市の姿	園児・児童・生徒が安全・快適な環境で教育を受けている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
1,348,470千円	1,287,875千円

基本方針① 学習指導要領に対応した学校教材・情報教育環境の充実を図ります。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 学習者用端末の整備率(年度末の端末数/5月1日現在の児童生徒数)	19.2% (H31)	102.9%	102.9%	達成	100%	順調
(2)						

最終予算額及び決算額(単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	1,576,549	89,946	80,737	—	—
決算額	1,297,659	82,927	79,518	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	教材備品整備事業(小・中)	一般会計 教育費 小・中学校費	教育振興課	児童・生徒の情報モラルを育てるため、1人1台のICT端末で活用できるソフトウェアを更新し、校務における学校の情報セキュリティを強化するため、各種サーバを整備・更新した。
2	理科教育設備整備事業(小・中)	一般会計 教育費 小・中学校費	学校教育課	小・中学校に理科教育備品を整備することにより、理科教育の振興を図った。
3				
4				
5				

基本方針② 学校教育施設の長寿命化計画を策定し、計画的に改良を進めます。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 幼稚園、小・中学校に通う子どもたちが安全で快適な教育環境のもと、適切な教育を受けていると感じる市民の割合	24.1% (H30)	未調査	令和5年度 調査予定	—	上昇	—
(2)						

最終予算額及び決算額(単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	2,450,170	1,134,531	1,203,758	—	—
決算額	2,155,176	1,056,960	1,150,568	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	学校施設整備事業(小・中)	一般会計 教育費 小・中学校費	教育振興課	長寿命化改修工事により、安全で快適な教育環境を確保した。
2	学校施設維持管理事業(小・中)	一般会計 教育費 小・中学校費	教育振興課	屋上防水、防火戸改修等により安心・安全な教育環境を維持するとともに、公共下水道供用開始に伴う接続及び旧小学校講堂解体工事を行った。
3				
4				
5				

施策名	2-1-3 青少年の健全育成
施策がめざす三原市の姿	青少年が三原への愛着を持ち、健全に育つ環境が整っている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
40,546千円	32,747千円

基本方針① 青少年の健全育成を支援する学習・体験機会を提供します。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 地域の中で青少年が健全に育成される環境が整っていると感じる市民の割合	68.5% (H30)	未調査	令和5年度 調査予定	—	70%	—
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	35,992	30,457	39,629	—	—
決算額	27,976	25,323	32,273	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	わくわく体験テーマパーク事業	一般会計 教育費 社会教育費	生涯学習課	企業や団体との協働により、児童が様々な学びを体験できるイベント「学びのテーマパーク in みはら」を開催し、児童の学びへの関心を深める機会を創出した。
2	少年少女海外研修・交流事業	一般会計 教育費 社会教育費	生涯学習課	シンガポール ベティ中学校とのオンライン交流により、国際理解を深め、国際感覚の育成を図った。
3	親善都市交流推進事業	一般会計 教育費 社会教育費	生涯学習課	神奈川県湯河原町を訪れ、湯河原やつまつりへの参加等を通じて、お互いの郷土の理解や交流を深めた。
4	放課後子ども教室事業	一般会計 教育費 社会教育費	生涯学習課	市内20小学校、21教室で放課後子ども教室を実施し、地域住民との交流や学習を通じて安心・安全な放課後の居場所を確保した。
5	宇根山天文台維持管理事業	一般会計 教育費 社会教育費	生涯学習課	観望会などのイベントを実施し、天体に関する市民の教養の向上を図った。

基本方針② 社会生活を円滑に営む上での困難を有する子どもや若者への継続した支援の一環として、居場所づくり等に取り組みます。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 若者居場所づくり事業の利用者数	3人 (H30)	6人	6人	達成	10人	順調
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	924	945	917	—	—
決算額	434	468	474	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	若者居場所づくり事業	一般会計 教育費 社会教育費	生涯学習課	社会生活を円滑に営む上での困難を有する若者(15~39歳)や家族等の相談に応じるとともに、月2回の個別相談やグループワークを実施することにより、若者の社会参画に結びつけるための支援を行った。
2	青少年育成三原市民会議補助事業	一般会計 教育費 社会教育費	生涯学習課	青少年育成三原市民会議の活動を支援し、青少年の健全育成を図った。
3				
4				
5				

施策名	2-2-1 生涯学習の振興
施策がめざす三原市の姿	市民が生涯を通じた学習活動に取り組み、その成果が活かされている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
439,540千円	430,479千円

基本方針①	施設の修繕を計画的に行うとともに、「いつでも、どこでも、だれでも」自発的に学べ、その成果を活かせる生涯学習環境づくりを進めます。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 市民が生涯学習に取り組む機会と場があると感じる市民の割合	75.0% (H30)	未調査	令和5年度 調査予定	—	77%	—
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	263,891	488,047	285,807	—	—
決算額	240,459	453,489	276,876	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	中央公民館生涯学習推進事業	一般会計 教育費 社会教育費	生涯学習課	主催講座の実施等により、市民が学習できる機会と場を提供した。施設の修繕や更新の優先度を把握し、財政負担の平準化・軽減を図るため中央公民館の長寿命化計画を策定した。
2	コミュニティセンター・公民館生涯学習推進事業	一般会計 教育費 社会教育費	生涯学習課	主催講座の実施等により、市民が学習できる機会と場を提供した。沼田東コミュニティセンターの外壁等改修工事の設計を実施した。
3	地域学習拠点生涯学習推進事業	一般会計 教育費 社会教育費	生涯学習課	主催講座の実施、市民の生涯学習に関する相談への対応等を行うことにより、市民が学習できる機会と場を提供した。
4	みはら市民大学運営事業	一般会計 教育費 社会教育費	生涯学習課	多様な教科を設け、55歳以上の市民に、生涯学習の機会と場を提供した。
5	日本語学習ボランティア養成講座事業	一般会計 教育費 社会教育費	生涯学習課	日本語学習支援の基礎を学ぶ日本語ボランティア養成講座を開催した。

基本方針②	生涯学習の場である図書館を、民間事業者のノウハウ・駅前立地型の特徴を活かし運営します。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 新中央図書館開館初年度以降の年間利用者数の増加割合	— (R2)	△9%	6%	未達成	10%	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	182,007	156,659	153,733	—	—
決算額	179,296	153,837	153,603	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	図書館サービス充実事業	一般会計 教育費 社会教育費	生涯学習課	指定管理者の運営により、民間事業者のノウハウを活かした図書館サービスを提供した。
2				
3				
4				
5				

施策名	2-2-2 文化・芸術の振興
施策がめざす三原市の姿	市民が文化芸術に関わり、心豊かに文化芸術活動を楽しんでいる。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
585,488千円	329,642千円

基本方針①	多彩な文化芸術の鑑賞機会を提供し、文化芸術活動の発表機会を充実することにより新たな担い手の育成を図るなど文化芸術の創造を推進します。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 文化・芸術を楽しみ、活動に取り組む機会と場があると感じる市民の割合	21.7% (H30)	未調査	令和5年度 調査予定	-	上昇	-
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	23,482	24,675	24,492	-	-
決算額	17,796	21,003	23,149	-	-

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	文化振興事業	一般会計 教育費 社会教育費	文化課	文化芸術の鑑賞機会及び文化芸術活動の発表と交流の場を提供することにより、文化芸術の振興を図った。
2	企画展覧会開催事業	一般会計 教育費 社会教育費	文化課	文化芸術の振興を目的とした企画展覧会の運営についての意見を聴くため、企画展覧会運営協議会を開催した。
3	市民ギャラリー維持管理事業	一般会計 教育費 社会教育費	文化課	地元の芸術家や市民グループ、個人の芸術作品の発表の場としての活用を図るため、施設の管理運営を行った。
4				
5				

基本方針②	三原市芸術文化センター「ポポロ」を(一財)みはら文化芸術財団と協働で、文化芸術の拠点としてだけでなく、新たなまちづくりの活動拠点として運営します。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 三原市芸術文化センター「ポポロ」の年間利用者数	78,435人 (H30)	79,826人	90,000人	未達成	100,000人	遅れ
(2) みはら文化芸術財団に登録し文化芸術活動に取り組んでいる人数	- (H31)	1,102人	1,600人	未達成	2,000人	遅れ

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	152,873	204,123	560,969	-	-
決算額	152,487	204,050	306,482	-	-

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	芸術文化センター維持管理事業	一般会計 教育費 社会教育費	文化課	文化芸術の発信拠点として、文化事業の充実及び安全な施設運営のため、長寿命化計画に基づき、施設の更新及び修繕を実施した。
2				
3				
4				
5				

施策名	2-2-3 歴史・文化財を活かしたまちづくり
施策がめざす三原市の姿	三原の歴史資源や文化財の保護・継承のもと、魅力と誇りが市内外に発信されている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
49,770千円	47,472千円

基本方針①	文化財講演会・見学会の開催や重要文化財の公開等を進め、伝統文化に触れる機会を創出します。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 資料館の入場者数	6,372人 (H30)	4,047人	7,120人	未達成	7,500人	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	10,983	18,121	17,637	—	—
決算額	10,839	16,534	16,782	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	歴史民俗資料館維持管理事業	一般会計 教育費 社会教育費	文化課	歴史民俗資料館の分かりやすい展示及び解説を行い、収蔵資料の保存・調査・発信に取り組み、伝統文化に触れる機会を創出した。古文書・古典籍等の調査を実施した。
2				
3				
4				
5				

基本方針②	地域や大学との連携により、文化財の調査や保存・活用に取り組みます。
--------------	-----------------------------------

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 伝統文化や文化財の保護・継承が行われ、三原市への愛着が深まっていると感じる市民の割合	5.1% (H30)	未調査	令和5年度 調査予定	—	上昇	—
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	23,162	35,423	32,048	—	—
決算額	21,451	33,387	30,610	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	文化財保存活用地域計画作成事業	一般会計 教育費 社会教育費	文化課	文化財行政の将来的なビジョンや具体的な事業の実施内容の中長期的に定め、継続性・一貫性のある文化財の保存と活用を図るための計画の案を作成した。
2	記念物保存活用事業	一般会計 教育費 社会教育費	文化課	天然記念物や文化財の調査、保存、活用並びに公開を行い、文化財保護意識の高揚を図った。
3	三原城跡歴史公園等維持管理事業	一般会計 教育費 社会教育費	文化課	小早川氏城跡(高山城跡, 新高山城跡, 三原城跡)の保存活用に取り組んだ。
4				
5				

基本方針③

市内の歴史資源の魅力を，市内外の人に知ってもらうよう，広報誌や市ホームページ等の様々な情報媒体の活用に取り組みます。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 歴史資源関連ページへのアクセス数	10,000回 (H30)	22,190回	18,000回	達成	20,000回 ※	達成
(2)						

※計画策定時は13,000回

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	191	346	85	—	—
決算額	117	225	80	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	毛利氏関係市町連携事業	一般会計 教育費 社会教育費	文化課	毛利氏関係市町と連携し，広域事業に取り組み，市内の歴史資源の魅力を市内外に発信した。
2				
3				
4				
5				

施策名	2-2-4 スポーツの推進
施策がめざす三原市の姿	市民の主体的なスポーツ・レクリエーション活動が活発に行われている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
230,302千円	198,906千円

基本方針① 市民がライフステージに応じて、気軽にスポーツに親しむことができる環境を整備します。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) スポーツ・レクリエーションを行う場があると感じる市民の割合	14.9% (H30)	未調査	令和5年度 調査予定	—	25%	—
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	219,354	224,548	212,332	—	—
決算額	208,767	215,820	182,961	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	リージョンプラザ維持管理事業	一般会計 教育費 社会教育費	スポーツ振興課	スポーツ、文化等の中核施設として、スポーツの普及と地域住民の体力の増進を図った。また、長寿命化計画に基づき早期保全修繕を実施した。
2	武道館維持管理事業	一般会計 教育費 保健体育費	スポーツ振興課	スポーツ施設の適正な維持管理を行うことにより、武道その他のスポーツの普及と市民の健康維持増進を図った。
3	三原運動公園維持管理事業	一般会計 教育費 保健体育費	スポーツ振興課	スポーツ施設の適正な維持管理を行うことにより、スポーツの普及と市民の健康維持増進を図った。
4	白竜湖スポーツ村公園維持管理事業	一般会計 教育費 保健体育費	スポーツ振興課	スポーツ施設の適正な維持管理を行うことにより、スポーツの普及と市民の健康維持増進を図った。
5	北方グラウンド・ゴルフ場維持管理事業	一般会計 教育費 保健体育費	スポーツ振興課	スポーツ施設の適正な維持管理を行うことにより、グラウンド・ゴルフの普及と市民の健康維持増進を図った。

基本方針② スポーツ大会やスポーツイベントなど、市民がスポーツに触れる機会の拡充を図ります。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 観戦できるスポーツ大会の開催数(累計)	3回 (H30)	12回	12回	達成	22回	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	1,553	10,322	4,765	—	—
決算額	956	5,441	4,128	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	スポーツ活動推進事業	一般会計 教育費 保健体育費	スポーツ振興課	小学生を対象に、「スポーツのテーマパーク」を開催した。参加者457人。また、中学生を対象に、学校部活動がない又は少ない競技について、学校外でのスポーツ活動の場を提供した。参加者39人
2				
3				
4				
5				

基本方針③ 各種スポーツ関係団体等との連携を強化し、指導者・支援者の人材育成を図ります。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 新規有資格指導者登録者数(累計)	27人 (H30)	143人	157人	未達成	210人 ※	遅れ
(2)						

※計画策定時は50人

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	9,951	10,129	13,205	—	—
決算額	8,054	8,756	11,817	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	スポーツ振興団体支援事業	一般会計 教育費 保健体育費	スポーツ振興課	体育協会加盟競技団体の審判員・指導者を育成する「支えるスポーツ」を実施し、団体の活動育成支援を図った。所属団体数25団体、育成審判指導者数19人
2				
3				
4				
5				

施策名	3-1-1 工業の振興
施策がめざす三原市の姿	新たな企業立地や地元企業の成長により、競争力の高い産業が集積し安定した税収や雇用が確保されている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
343,242千円	342,361千円

基本方針①	既存の産業団地を含め、交通等のインフラの優位性を活かした企業誘致活動を広島県と連携し推進するとともに、港湾エリアや工業用水の活用が可能な民間遊休地など、誘致の受け皿となる新たな産業用地の確保に取り組みます。また、新たに市内に立地する企業や既存企業の設備投資等について、市の各種制度により継続した支援を行います。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 従業員数	46,798人 (H26)	未調査	上昇	—	50,000人	—
(2) 企業の設備投資等を支援する奨励金交付件数	18件 (H30)	11件	維持	未達成	20件	遅れ

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	431,272	306,162	343,242	—	—
決算額	418,591	294,216	342,361	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	工場等立地促進条例奨励金交付事業	一般会計 商工費 商工費	商工振興課	奨励金の交付により工場等の新設・増設を支援した。 交付実績: 10社延べ11件
2	工業団地施設管理事業	一般会計 商工費 商工費	商工振興課	市内の県営及び市営の産業団地等の維持管理を適切に行い、企業活動の円滑化及び存続を図った。
3				
4				
5				

基本方針② 平成30(2018)年7月豪雨災害からの企業の復旧・復興を継続支援します。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 市内事業所数	4,654社 (H26)	未調査	上昇	—	5,000社	—
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	—	100,000	—	—	—
決算額	—	100,000	—	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	大企業災害廃棄物処理費等補助事業	一般会計 商工費 商工費	商工振興課	
2				
3				
4				
5				

施策名	3-1-2 商業・サービス業の振興
施策がめざす三原市の姿	情報発信やシティセールス、インバウンド対応による販路拡大などにより、市内の商業・サービス業に活気がある。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
25,396千円	24,979千円

基本方針①	キャッシュレス化や店舗の個性創出など、個店の集客力及び回遊性の向上を図る取組を支援するとともに、新規出店や事業承継などの経営の支援を行います。周辺地域においても、日常の買い物や生活に必要なサービスを受けることができるなど、地域での生活を維持するために必要な対策を行います。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 起業・創業支援件数(各団体、機関の合計)	92件 (H30)	95件	109件	未達成	116件 ※	遅れ
(2) 商工業・サービス業に活力があり、振興が図られていると感じる市民の割合	5.8% (H30)	未調査	令和5年度調査予定	未達成	上昇	—

※計画策定時は109件

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	25,023	24,732	25,396	—	—
決算額	20,557	21,965	24,979	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	商工団体育成事業	一般会計 商工費 商工費	商工振興課	各種商工団体へ補助金を交付することにより、事業支援、団体の育成を図り、商工業の振興・発展を促進した。
2	商店街振興行事補助金	一般会計 商工費 商工費	商工振興課	商店街が実施する年末大売出しイベントに係る経費の一部を補助し、商店街の活性化及び購買層拡大を促進した。
3	地域商業活性化支援事業	一般会計 商工費 商工費	商工振興課	新規出店や既存店舗の改装費等の一部を補助し、新規事業が創出しやすい環境整備、既存店舗の経営支援を図り、商業の活性化を促進した。
4				
5				

施策名	3-1-3 起業・経営・就労の支援
施策がめざす三原市の姿	新しい産業創出への取組が活発化し、新たな雇用が生まれている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
1,413,064千円	1,399,253千円

基本方針①	女性、高齢者、障害者、外国人などが就業しやすい環境を整備するとともに、U I J ターンの促進などにより、若い世代が市内で働くことができる機会を創出するなど就労者の確保と市内居住の促進に向け、横断的に取り組みます。また、I T 人材の育成強化や大学、外国人学校など教育機関と連携した先端的な人材育成に向けた基盤づくりに取り組みます。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 転出者に占める就職を理由とした20代・30代の転出割合	13.2% (H30)	7.9%	減少	達成	8%	順調
(2) 女性(25～39歳)の就業率(再掲)	69.5% (H27)	未調査	令和7年度調査予定	—	75%	—
(3) 外国人就労者(技能実習者)数	926人 (H30)	559人	上昇	未達成	2,500人	遅れ

最終予算額及び決算額(単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	19,903	21,604	20,142	—	—
決算額	16,818	18,831	18,509	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	都市圏からの人材呼び戻し対策(Jデスクみはら)	一般会計 商工費 商工費	商工振興課	就職支援会社のノウハウを活用した各種就職支援事業を実施し、市内企業の求人ニーズと都市圏の人材とのマッチングを図った。
2	市内企業情報誌等作成事業(Jデスクみはら)	一般会計 商工費 商工費	商工振興課	企業紹介を中心とした情報誌を作成し、市内中学校及び高等学校に通う生徒並びに周辺市町の高等学校、大学等に提供し、市内企業の認知度向上及び市内企業での就職の意識付けを図った。
3	障害者雇用奨励金交付事業	一般会計 商工費 商工費	商工振興課	市内に住所を有する障害者を新たに雇用した市内事業所に対し、奨励金を交付することにより、障害者の自立及び雇用促進を図った。
4	高齢者就業機会確保事業	一般会計 商工費 商工費	商工振興課	(公社)三原市シルバー人材センターに対する運営費の補助を行うことにより、高齢者の就業機会の確保と福祉の増進を図った。
5	中小企業等奨学金返済支援事業	一般会計 商工費 商工費	商工振興課	従業員の奨学金返済を支援する制度を設けた市内企業に対し、県と協調した補助金を交付し、若年者を中心とした人材確保の促進を図った。

基本方針②	産・学・官・金の連携により起業・創業や第二創業等の支援を継続するとともに、起業後の経営安定のため、包括的にサポートする体制を構築します。また、地域経済の新たな活力創出に向け、I T 系をはじめとする企業のサテライトオフィス誘致や遊休施設の再活用促進に取り組みます。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 起業・創業支援件数(各団体、機関の合計)(再掲)	92件 (H30)	95件	109件	未達成	116件 ※	遅れ
(2) サテライトオフィス誘致件数(累計)	— (H30)	2件	3件	未達成	5件	遅れ

※計画策定時は109件

最終予算額及び決算額(単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	11,739	21,504	19,049	—	—
決算額	9,285	13,856	14,213	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	起業化促進事業	一般会計 商工費 商工費	商工振興課	創業支援事業計画(H31年3月国認定、計画期間R6年度末まで)に基づき、支援拠点の運営支援等を実施し、創業者の創出及び起業意識の醸成を図った。
2	スタートアップ創出シティカレッジ事業	一般会計 商工費 商工費	商工振興課	スタートアップ創出シティカレッジを運営し、市内で起業を志す人材や企業内ベンチャーを志す人材への支援を行うことで、地域における新産業の創出を図った。
3	サテライトオフィス等誘致事業	一般会計 商工費 商工費	商工振興課	誘致活動支援業務委託等により、首都圏を中心としたI T 企業等のオンライン面談、視察につなげた。
4				

基本方針③

中小企業の技術開発や新分野の開拓、また、生産性向上のための先端設備導入等、国や県の事業活用など経営基盤強化への支援を行うとともに、商工団体や金融機関との連携により、事業承継などの事業継続に向けた融資制度や利子補給金制度を継続します。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 市内事業所数(再掲)	4,654社 (H26)	未調査	上昇	—	5,000社	—
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	1,120,151	1,120,041	1,120,038	—	—
決算額	1,117,652	1,115,131	1,115,129	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	中小企業金融支援事業	一般会計 商工費 商工費	商工振興課	預託融資制度による低利融資、利子補給、保証料負担等を行い、中小企業の金融円滑化を図り、経営の健全化を推進した。
2	びんご産業支援コーディネーター派遣事業	一般会計 商工費 商工費	商工振興課	中小企業が行う新商品開発・新技術開発等の創造活動に対して、Fuku-Bizの利用促進やびんご産業支援コーディネーターの派遣により、技術・販売・経営等総合的に助言・指導を行った。
3				
4				
5				

施策名	3-2-1 農林水産業の担い手育成と生産振興
施策がめざす三原市の姿	農林水産業を支える担い手が育っている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
110,962千円	92,981千円

基本方針① 参入企業や認定農業者等への農地の集積を推進するとともに、振興作物に集中した生産振興を図ります。振興作物であるトマト、ホウレンソウ、ぶどう、レモンなどの産地化への取組や生産技術指導等の支援を行い、また、全農ひろしま及び広島連の研修制度や各JAのリース事業を通じて、担い手の育成・確保を図ります。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 担い手(個人認定農業者・集落法人・参入企業)の農地集積率	26.7% (H30)	29.5%	34% ※	未達成	37.0%	遅れ
(2)						

※目標値錯誤訂正

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	12,113	10,442	4,592	—	—
決算額	7,278	5,755	4,221	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	農地中間管理事業	一般会計 農林水産業費 農林水産業費	農林水産課	農地中間管理事業を活用した利用権設定の更新を希望する担い手に対し、手続が進むよう支援した。
2	新規就農者育成研修事業	一般会計 農林水産業費 農林水産業費	農林水産課	研修体制が整ったチャレンジファーム広島・三原農場において研修生1名が農業研修を実施した。
3	農産物栽培用ハウス等導入事業	一般会計 農林水産業費 農林水産業費	農林水産課	事業要件を満たす対象者がいなかったため、事業執行がなかった。
4	振興作物生産拡大支援事業	一般会計 農林水産業費 農林水産業費	農林水産課	振興作物の生産に取り組む農業者に対し、栽培資材費等を補助することにより、振興作物の栽培促進に努め、生産拡大を図った。
5				

基本方針② 農業におけるAI技術の導入検討など、水稻を中心にスマート農業を推進します。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 農業分野における新技術導入の取組件数	— (H31)	2件	4件	未達成	10件	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	—	—	960	—	—
決算額	—	—	224	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	振興作物生産拡大支援事業	一般会計 農林水産業費 農林水産業費	農林水産課	費用対効果が見込まれる製品や技術に関して実地検証を行い(水稻水管理の省力化, 水稻ドローン直播), スマート農業の導入により経営改善を図る農業者に対して導入経費の支援を行った。
2				
3				
4				
5				

基本方針③

学校給食における地場産農産物の使用割合を高めるとともに、地産地消を推進し、直売施設に安定的に農産物を配給する体制を維持します。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 学校給食における地場産農産物(野菜・米・果物)の使用割合	45.6% (H31)	41.20%	54%	未達成	60%	要検討
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	1,640	1,640	1,652	—	—
決算額	1,539	1,396	1,652	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	地産地消推進事業	一般会計 農林水産業費 農林水産業費	農林水産課	共同調理場で使用する地場産農産物を増加させるため、出荷者が負担する運搬経費を支援することにより、調理場への出荷量を確保し、使用量の増加を図った。
2				
3				
4				
5				

基本方針④

新規需要米や加工用米の栽培面積の増加を図り、戦略作物として米粉の普及及び輸出も見据えた取組を行います。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 新規需要米(米粉用米)の栽培面積	70.6ha (H31)	74.5ha	93.0ha	未達成	120.0ha	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	17,046	14,003	13,566	—	—
決算額	13,704	12,592	12,790	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	6次産業化推進支援事業	一般会計 農林水産業費 農林水産業費	農林水産課	市立小・中学校で実施した「うまいぞ!! みほら」給食の賄材料費を一部負担するとともに2業者に対し、新商品の開発・販売に係る支援を行った。
2	経営所得安定対策推進事業	一般会計 農林水産業費 農林水産業費	農林水産課	農業再生協議会に対し、事業の普及推進活動や要件確認、農業者への水稲生産実施計画書の配付・回収や、米の需給調整実施者の確認等に必要経費を助成し、農業者の所得安定を図った。
3				
4				
5				

基本方針⑤

漁業者及び水産業関係団体等と協同し、水産資源増大対策や漁業の新たな担い手確保につながる水産業の総合的な施策を進めます。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 海面水産物水揚量	102トン (H30)	39トン	115トン	未達成	124トン	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	10,066	82,859	58,966	—	—
決算額	8,292	61,902	45,698	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	漁港維持管理事業	一般会計 農林水産業費 農林水産業費	農林整備課	須波漁港及び能地漁港区域内の漁港施設及び海岸保全施設の維持管理を行った。また国道185号改良工事に関連するため、隣接部の設備の水路等の整備について、広島県との協議を行った。
2	フィッシャリーナ施設整備事業	一般会計 農林水産業費 農林水産業費	農林整備課	みはら能地フィッシャリーナ海上係留用浮桟橋2基の更新工事を実施した。
3				
4				
5				

基本方針⑥

消費者・生産者のニーズや、社会情勢に応じた柔軟な施策を展開し、活力あふれる農業振興を推進します。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 農林水産業に活力があり、振興が図られていると感ずる市民の割合	5.5% (H30)	未調査	令和5年度 調査予定	—	上昇	—
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	31,091	30,887	31,226	—	—
決算額	27,751	28,246	28,396	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	畜産振興事業	一般会計 農林水産業費 農林水産業費	農林水産課	畜産経営に伴う公害防止対策の実施、振興支援として伝染病予防の支援や、家畜診療業務、家畜疾病事故防止に努め、経営の安定化を図った。
2	環境保全型農業直接支払交付金	一般会計 農林水産業費 農林水産業費	農林整備課	環境負荷の軽減、地球温暖化防止、生物多様性保全に効果の高い農業生産活動を実施する農業者等へ、自然環境の保全に資する農業生産活動に伴う追加コストを支援することにより、有機的な農業を推進した。
3	農業振興施設管理業務	一般会計 農林水産業費 農林水産業費	農林水産課	施設の適正な維持管理を行うことにより、農業の振興を図るとともに、農作業等の体験を通じた都市と農村の相互理解を図った。
4				
5				

施策名	3-2-2 農林水産基盤の保全と長寿命化
施策がめざす三原市の姿	森林や農地等が適切に保全・管理されている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
731,023千円	636,947千円

基本方針① 農業・農村の多面的機能を発揮するため、地域資源の良好な保全を推進します。また、近隣協定組織の統合や優良農地での担い手育成との連携を強化します。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 多面的機能支払事業の取組面積(農地維持)	2,100ha (H31)	2,188ha	2,800ha ※	未達成	3,000ha	順調
(2)						

※目標値錯誤訂正

最終予算額及び決算額(単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	144,016	136,241	126,481	—	—
決算額	143,674	124,629	126,340	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	多面的機能支払事業	一般会計 農林水産業費 農林水産業費	農林整備課	農業者や地域住民等による組織が農地や農業用施設の保全活動、景観などを守る地域共同活動及び施設の長寿命化を図る活動に取り組めるよう支援した。
2				
3				
4				
5				

基本方針② 有害鳥獣による農作物の被害防止のため、関係機関と連携し、防除及び捕獲に努めます。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 野生鳥獣による農作物被害額	10,752千円 (H29)	10,458千円	7,527千円	未達成	5,376千円	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額(単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	45,339	46,887	48,908	—	—
決算額	45,209	46,659	47,172	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	有害鳥獣駆除対策事業	一般会計 農林水産業費 農林水産業費	農林水産課	集落ぐるみで総合的に取り組む有害鳥獣対策を推進し、農作物被害の軽減及び市街地の環境改善を図った。
2				
3				
4				
5				

基本方針③ 排水機場等の計画的な補修等により、長寿命化とライフサイクルコスト低減を図ります。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 排水機能の不具合による排水機場の停止件数	0件 (H30)	0件	0件	達成	現状値を維持	順調
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	297,327	349,119	296,484	—	—
決算額	222,776	227,776	204,795	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	農業用施設管理費	一般会計 農林水産業費 農林水産業費	農林整備課	土地改良法により事業完了した農業用施設財産を適正管理することにより、施設の長寿命化を図った。
2	農業用施設維持改良事業	一般会計 農林水産業費 農林水産業費	農林整備課	農業用施設財産を適正管理し、必要に応じた施設の局部改良を行うことにより、長寿命化を図った。
3	土地改良施設維持管理適正化事業	一般会計 農林水産業費 農林水産業費	農林整備課	農業用施設の計画的な補修等により、長寿命化とライフサイクルコストの低減を図った。
4				
5				

基本方針④ 中山間地域等において、農業生産活動を通じた耕作放棄地の発生防止と多面的機能の確保をめざします。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 中山間地域等直接支払事業の取組面積	1,698ha (H31)	1,686ha	1,820ha ※	未達成	1,900ha	遅れ
(2)						

※目標値錯誤訂正

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	205,860	212,207	214,161	—	—
決算額	205,851	212,143	214,154	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	中山間地域等直接支払事業	一般会計 農林水産業費 農林水産業費	農林水産課	中山間地域等において、農業生産の維持を通じて多面的機能を確保する活動を支援した。 地区数 115地区 取組面積 1,686ha
2				
3				
4				
5				

基本方針⑤ 森林の持つ国土の保全や水資源のかん養，二酸化炭素の吸収等，公益的機能を確保するため，森林の保全に努めます。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 人工林の健全化と里山林の整備面積	33ha (H29)	79ha	88ha	未達成	103ha	要検討
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	45,797	39,290	44,989	—	—
決算額	40,064	38,990	44,486	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	造林事業	一般会計 農林水産業費 農林水産業費	農林整備課	森林経営計画策定者に補助金を交付することにより，森林の機能回復や育成林整備を行った。(112.95ha)
2	三原の森づくり事業	一般会計 農林水産業費 農林水産業費	農林整備課	森林の持つ公益的機能を引き出すための森林整備や各種団体が行う保全活動等を支援した。(13団体)
3	森林環境譲与税取組事業	一般会計 農林水産業費 農林水産業費	農林水産課	森林経営管理法の施行に伴い，森林環境譲与税を財源として，手入れ不十分な人工林の森林整備や森林環境教室，県産材を使ったベンチを作製して木材利用の普及啓発を図った。
4				
5				

施策名	3-3-1 地域資源を活かした観光6次産業化の推進
施策がめざす三原市の姿	市内の観光地が広く認知され、三原市を訪れる観光客が増えるとともに、観光消費額が増加することで、観光が三原市を支える産業の柱のひとつとなっている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
226,714千円	215,643千円

基本方針①	地域連携DMO(DMC)の設置や観光協会との連携及び組織の見直しを図るとともに、ガイド案内など「観光推進体制の強化及び人材育成」を支援します。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 観光地としての魅力・認知度の向上や「おもてなし」などが充実していると感じる市民の割合	6.0% (H30)	未調査	令和5年度調査予定	—	上昇	順調
(2) ガイド案内などの人材育成ができた人数	63人 (H31)	72人	74人	未達成	80人	遅れ

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	167,080	218,158	196,657	—	—
決算額	144,230	207,775	187,011	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	地域連携DMO運営支援事業	一般会計 商工費 商工費	観光課	地域連携DMO運営支援として、観光コンテンツ及びプライベートブランド商品の開発販売、プロモーション、マーケティングなどの事業運営費や人件費などの組織運営費に対して補助し、観光6次産業化を推進した。
2	観光資源整備・ひとづくり事業	一般会計 商工費 商工費	観光課	他団体との連携による観光イベントの実施、観光ガイドの育成及び情報発信を通じた観光振興を行うため、観光協会に対して補助金を交付し、観光誘客に努めた。
3	おもてなしトイレ整備事業	一般会計 商工費 商工費	観光課	すなみ海浜公園のトイレを和式から洋式に改修し、観光客の受入環境の向上を図った。
4				
5				

基本方針②	インバウンドを含めた観光客に対し、祭り、自然、歴史・文化、スポーツ、地域の食材等を活用した食文化など体験型観光の開発や、「瀬戸内海」「錦鯉」「アートの島」など本市の強みを視点に、地域が稼げる観光施策を実施します。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 一人当たりの観光消費額	2,244円 (H30)	1,625円	3,200円	未達成	3,500円	遅れ
(2) 体験観光メニュー数	5事業 (H31)	26事業	20事業	達成	30事業	順調

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	36,758	9,497	14,904	—	—
決算額	28,295	7,902	14,288	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	三原市祭り関係振興協議会支援事業	一般会計 商工費 商工費	観光課	さつき祭り、やっさ祭り、浮城まつりの各振興協議会等に対し、開催費用の一部を補助金として交付した。また、中止となった神明市についてはバルーン大だるまの作成費用を補助金として交付した。
2	まちあるきの満足度向上事業	一般会計 商工費 商工費	観光課	JR三原駅周辺のまちあるきに必要な情報等をデジタルサイネージを活用して提供し、観光客の周遊性の向上を図った。
3				
4				
5				

基本方針③

観光交流人口をさらに拡大するとともに、周辺自治体との広域連携を図り、滞在時間の延長、周遊、さらに宿泊につながる「観光コンテンツの発掘」を図ることで、観光を産業の柱のひとつとします。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 宿泊客数	146,309人 (H30)	188,489人	165,000人	達成	189,000人	順調
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	56,883	2,677	2,803	—	—
決算額	54,131	2,215	2,736	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	三矢の訓観光連携事業	一般会計 商工費 商工費	観光課	三矢の訓協議会（構成：三原市、安芸高田市、北広島町）において、協議会の認知度向上に向け、イベント参画や情報発信、民間事業者との連携事業などを実施することで、広域観光振興に努めた。
2				
3				
4				
5				

基本方針④

国内外から広く観光客を呼び込むため、効果的な情報発信やプロモーション活動等「戦略的情報発信」に取り組むとともに、増加する訪日外国人観光客に対応する案内表示や、宿泊施設の改修など「外国人観光客の受入環境整備」を行います。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 外国人観光客数	40,000人 (H30)	5,373人	36,000人	未達成	52,000人	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	29,361	7,689	12,350	—	—
決算額	23,171	5,390	11,608	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	宿泊施設改修等支援事業	一般会計 商工費 商工費	観光課	第2次観光戦略プランに掲げた宿泊消費額増に向け、インバウンド対応の強化に資する整備や客室などの改修を実施する市内の宿泊事業者に補助金を交付し、宿泊環境の充実を図った。外国人宿泊者数：2,356人
2				
3				
4				
5				

施策名	3-3-2 国際化の推進
施策がめざす三原市の姿	外国人との身近な交流をはじめ、海外との交流が深まっている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
11,498千円	9,852千円

基本方針①	海外都市との交流や連携とともに、市民への新たな交流機会の創出を通じて、市民の国際感覚や多文化理解の意識向上などに取り組みます。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
地域に暮らす外国人や、海外との交流など、 (1) 国際交流ができる機会が充実していると感じる市民の割合	4.1% (H30)	未調査	令和5年度 調査予定	-	上昇	-
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	2,092	7,282	4,824	-	-
決算額	161	3,703	3,607	-	-

※予算額錯誤訂正

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	国際化推進事業	一般会計 総務費 総務管理費	経営企画課	国際交流員による翻訳・通訳のほか、国際理解のための交流活動（交流イベント、異文化理解講座など）や多言語相談窓口設置による外国人住民の生活サポートなど、市の国際交流や多文化共生の推進を図った。
2				
3				
4				
5				

基本方針②	姉妹都市のNZパーマーストン・ノース市や同市に系列校を有するIPU環太平洋大学との連携により、「教育」、「スポーツ」、「経済」、「危機管理」などの分野の交流を通じ、両市の発展をめざします。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 市の国際化を推進するための交流・連携数	7分野 (H31)	4分野	4分野	達成	10分野	順調
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	-	-	164	-	-
決算額	-	-	92	-	-

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	国際化推進事業（国際交流）	-	経営企画課	パーマーストン・ノース市との姉妹都市提携の基盤を活用し、教育や文化等の分野における連携・交流を深めるとともに、今後の新たな交流機会創出や両市の連携した取組について、検討を進めた。
2				
3				
4				
5				

基本方針③

外国人住民が地域社会で安全・安心に生活できる地域を創出するため、市民や住民組織などに働きかけるとともに、日本語学習や多言語での情報提供の充実を図るなど、誰もが暮らしやすい共生のまちづくりを推進します。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 外国人住民が増加することを好意的に感じる市民の割合	— (H31)	未調査	令和5年度 調査予定	—	40%	—
(2) 日本語学習支援ボランティアの登録数	35人 (H30)	63人	60人を維持	達成	60人を維持	順調

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	—	—	6,510	—	—
決算額	—	—	6,153	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	国際化推進事業(多文化共生)	—	経営企画課	多言語での情報発信に取り組むとともに、多言語映像通訳サービスの導入により、多言語相談窓口及び各種窓口において、外国人住民の利便性の向上と窓口業務の効率化を図った。
2	避難民支援事業	一般会計 総務費 総務管理費	経営企画課	ロシアによるウクライナへの軍事侵攻により、ウクライナ避難民として日本政府が受け入れた避難民に対し、市営住宅を提供するとともに、生活支援金を支給することにより、生活の安定を図った。
3				
4				
5				

施策名	3-4-1 快適で安全な道路網の形成
施策がめざす三原市の姿	道路網が整備され、快適・安全に移動できる。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
615,808千円	365,688千円

基本方針①	地域高規格道路の一部を構成する、一般国道2号木原道路の早期の完成に向け、国や関係機関と連携を図り、整備を促進します。また、その他の地域高規格道路の早期事業化や県道の整備促進に向け関係機関等へ提案活動などの取組を行います。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 地域高規格道路の整備率	— (H31)	100% (R2)	100%	達成	100% (R2)	達成
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	15,161	45,883	29,747	—	—
決算額	14,588	28,142	12,902	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	国・県道改良事業（県施行事業負担金）	一般会計 土木費 道路橋梁費	土木建設課	一般国道185号、主要地方道本郷大和線、一般県道三原本郷線、主要地方道瀬野川福富本郷線、主要地方道尾道三原線、主要地方道三原竹原線、主要地方道下徳良本郷線、都市計画道路宮浦西野線
2				
3				
4				
5				

基本方針②	市道について、整備費のコスト削減を図りながら、継続路線を優先的に整備し、早期の事業効果の発現を図ります。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 市道の改良率	56.5% (H31)	56.7%	56.7%	達成	57.8%	順調
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	295,565	407,035	349,645	—	—
決算額	208,574	224,884	221,392	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	市道改良事業費（社会資本整備総合交付金）	一般会計 土木費 道路橋梁費	土木建設課	市道木原52号線 道路改良工事、用地取得、物件移転補償 市道沼田1号線 道路改良工事
2	市道改良事業	一般会計 土木費 道路橋梁費	土木建設課	市道西野54号線外12路線 道路改良工事、測量設計業務、用地取得、物件移転補償
3				
4				
5				

基本方針③

都市計画道路について、現在事業中の3路線の完成を図り、交通の円滑化と安全で安心して移動できる交通体系を確立するとともに、新たな路線整備に向けた検討を進めます。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 都市計画道路の改良率	79.5% (H30)	80.1%	81.1%	未達成	82.1%	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	964,900	322,464	229,749	—	—
決算額	767,179	300,838	124,745	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	街路事業 本町古浜線 (4工区)	一般会計 土木費 都市計画費	都市開発課	用地取得 A=105㎡, 物件移転補償 2件, 測量・調査業務委託 事業進捗率：66.2% (令和4年度末)
2	街路事業 古城通糸崎線 (2工区)	一般会計 土木費 都市計画費	都市開発課	用地取得 A=198㎡, 物件移転補償 1件 事業進捗率：87.3% (令和4年度末)
3				
4				
5				

施策名	3-4-2 空港・港湾を活かしたまちづくり
施策がめざす三原市の姿	空港・港湾施設を基点に、市内外の人・物の流れが広がっている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
288,597千円	183,649千円

基本方針①	広島臨空広域都市圏振興協議会と連携した広島臨空広域都市圏活性化ビジョンの推進等により空港を核とした臨空エリアのにぎわい創出に取り組みます。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 広島空港周辺施設の年間利用者数	892千人 (H30)	972千人	1,210千人	未達成	1,300千人	遅れ
(2) 広島臨空広域都市圏活性化ビジョンで定めた事業の実施件数	— (H30)	7事業	6事業	達成	8事業	順調

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	11,750	6,414	6,125	—	—
決算額	8,155	4,002	3,916	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	広島空港周辺活性化事業	一般会計 総務費 総務管理費	地域企画課	空港時間延長に係る協定に基づき、地域活性化事業への補助や公的施設の維持管理等を行うとともに、周辺施設との連携により地域活性化事業を実施し、昨年度比128.4%増となる周辺施設利用者の増加につなげた。
2	広島臨空広域振興事業	一般会計 総務費 総務管理費	地域企画課	広島臨空エリアの活性化に向け、空港運営事業者との連携により、広島臨空広域都市圏活性化ビジョンに基づく取組を推進し、年度当初の目標事業数を上回る事業を実施した。
3				
4				
5				

基本方針②	貝野・内港地区の物流機能強化とにぎわい創出のため、土地利用計画の見直し(港湾計画の変更)を行い、整備・利用促進につなげます。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 港湾施設整備事業(貝野地区)の事業進捗率	87.4% (H30)	100%	100%	達成	100% ※	達成
(2) みなとオアシス三原(内港)エリア内年間利用者数	21,000人 (H30)	15,558人	22,200人	未達成	23,000人	遅れ

※計画策定時は92.9%

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	129,906	175,233	108,025	—	—
決算額	72,135	123,791	86,736	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	港湾施設整備事業(貝野地区)	一般会計 土木費 港湾費	港湾課	埠頭用地や港湾関連用地を造成するため、港湾工事で発生する浚渫土及び災害復旧に伴う土砂を造成地の一部へ埋め立てた。
2	港湾施設整備事業(施設改良等)	一般会計 土木費 港湾費	港湾課	広島県施行事業により、港湾施設の改良等を施工した。
3	港湾特別会計(維持管理事業)	港湾事業 特別会計	港湾課	港湾施設の維持管理及び内港再生実施計画策定に向けて取り組んだ。
4				
5				

基本方針③ 松浜地区(第2工区)の早期の埋立完了に向け、関係機関と連携し、事業促進に取り組みます。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 港湾施設整備事業(松浜地区)の事業進捗率	70.2% (H30)	73.6%	78.0%	未達成	83.7%	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	8,500	63,092	153,676	—	—
決算額	4,075	0	77,208	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	港湾施設整備事業(松浜地区)	一般会計 土木費 港湾費	港湾課	沿岸部住民の不安の声に対応するため、広島県とともに説明会を開催した。
2				
3				
4				
5				

施策名	3-4-3 ICT(情報通信技術)を活かしたまちづくり
施策がめざす三原市の姿	ICTの利活用により、市民生活や行政サービスの利便性が向上している。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
1,084,101千円	935,487千円

基本方針①	国が策定した「官民データ活用推進基本計画」を基本とし、本市の各施策と整合性を持った「(仮称)三原市官民データ活用推進計画」の策定、推進に取り組みます。また、官民データの利活用により、市民や事業者等がデジタル化の具体的なメリットを実感できるようなサービスの提供を行います。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) (仮称)三原市官民データ活用推進計画の策定	— (H31)	完成 (R3)	完成 (R3)	達成	完成 (R3)	達成
(2) (仮称)三原市官民データ活用推進計画に掲載した事業の取組数	0事業 (H31)	13事業	5事業	達成	5事業	達成

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	1,357,516	1,640,730	930,256	—	—
決算額	473,872	1,137,142	809,172	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	情報基盤施設維持管理事業	一般会計 総務費 総務管理費	デジタル化戦略課	ケーブルテレビ等の加入者に対し、安定したサービスの提供を実施した。
2	ケーブルネットワーク施設維持管理事業	ケーブルネットワーク 事業特別会計	デジタル化戦略課	本郷、久井地域のケーブルテレビ等の加入者に対し、安定したサービスの提供を実施した。
3	電算管理事業	一般会計 総務費 総務管理費	デジタル化戦略課	市民サービスの根幹となる各種電算システムと、それらのシステムを連携させる庁内情報ネットワークの安定的な稼働と適切な保守運用を行い、安定したサービス提供を実施した。
4				
5				

基本方針②	AI、RPA、IoT等のICTの導入により業務改善と効率化を進めるとともに、ICTを活用した利便性の高い市民サービスの提供に努めます。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
デジタル技術の利活用により、生活や行政サービスの利便性が向上していると感じる市民の割合	9.6% (H30)	17.3% (R3)	令和5年度 調査予定	—	上昇	—
(2) 業務におけるRPA・AI・OCRの対応事業数	0事業 (H30)	RPA:51事業 AI-OCR:4事業	増加	達成	増加	順調

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	15,143	32,412	153,845	—	—
決算額	15,063	23,879	126,315	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	行政手続デジタル化事業	一般会計 総務費 総務管理費	デジタル化戦略課	電子申請可能な手続き数の拡大に努めた。また、国の電子申請システム(びびたりサービス)の申請データを業務システムに取り込むための申請管理システムを構築した。
2	デジタル業務改革推進事業	一般会計 総務費 総務管理費	デジタル化戦略課	全庁的な業務改善活動「カイゼン塾」を実施し、職員の育成と業務改善に取り組むとともに、取組に必要なデジタルツールを利用し、専門事業者による技術面の伴走支援を業務委託で実施した。
3	RPA・AI-OCR活用事業	一般会計 総務費 総務管理費	デジタル化戦略課	業務改革ツールとしてのRPA・AI-OCRの定着を図るため、カイゼン塾の取組に併せて、庁内でツールの活用を働きかけて利用業務拡大に務めた。
4	データ利活用推進事業	一般会計 総務費 総務管理費	デジタル化戦略課	国のデジタル田園都市国家構想推進交付金を活用し、統合型・公開型地理情報システムを整備するとともに、オープンデータカタログサイトを構築し、オープンデータの公開に務めた。
5	公衆無線LAN整備事業	一般会計 総務費 総務管理費	デジタル化戦略課	国のデジタル田園都市国家構想推進交付金を活用し、放課後児童クラブ及び社会教育施設等の公衆無線LANを整備するとともに、避難場所の一部に電気錠(スマートロック)を整備した。

施策名	3-4-4 中心市街地の活性化
施策がめざす三原市の姿	中心市街地(J R三原駅を中心とした地域)のにぎわいが再生されている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
81,873千円	37,795千円

基本方針①	国の認定を受けた中心市街地活性化基本計画掲載事業の進捗管理及び効果検証と新たな中心市街地活性化基本計画策定や民間も含めた各種事業のプランニングと計画推進を通じた活性化に取り組みます。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 中心市街地活性化基本計画で掲げた指標の達成率	39% (H30)	92%	上昇	達成	80%	達成
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	13,183	12,537	11,072	—	—
決算額	8,272	11,500	10,820	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	中心市街地活性化推進事業(基本計画の策定と事業の進捗管理)	一般会計 商工費 商工費	商工振興課	策定した計画の実効性を確保するため、各掲載事業の進捗管理業務及び事業支援業務に対する補助金を交付し、目標管理の効果測定を実施した。
2	中心市街地活性化推進事業(㈱まちづくり三原の体制強化)	一般会計 商工費 商工費	商工振興課	中心市街地活性化協議会に対し、事業推進役となるまちづくり会社の体制強化等を図るための事業費の一部を負担することにより、事業を計画的に推進した。
3				
4				
5				

基本方針②	中心市街地の空き店舗の解消を図るため、三原市起業化促進連携協議会による産学官金の連携、(株)まちづくり三原の機能強化による、効果的な情報発信や創業希望者とのマッチングやセミナーの開催、金融機関との連携によるファンド創設など、市の助成制度と併せた総合的な対策を検討し実施します。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 中心市街地の空き店舗数 ※	73件 (R2)	67件	減少	達成	63件	順調
(2) 中心市街地の小売業年間商品販売額	19,850百万円 (H30)	18,550百万円	22,767百万円	未達成	22,767百万円	遅れ

※第2期基本計画の策定により、新たに設定

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	14,272	13,616	6,575	—	—
決算額	10,005	8,660	5,939	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	中心市街地活性化事業費補助	一般会計 商工費 商工費	商工振興課	空き店舗を賃借し、新規出店する者に対し、改装費等の一部を補助することにより、空き店舗の解消及び中心市街地の活性化を図った。
2				
3				
4				
5				

基本方針③

駅前移転後の新たな図書館の魅力的な運営や、周辺民間事業者等と連携した広場での様々なイベントの開催により、幅広い世代の新たな集客拠点として機能させるとともに、ペアシティ三原西館の利用者なども含め、にぎわいを周辺エリアへ波及させるためのエリアマネジメント協議会の設立及び効果的な運営を行います。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 広場を利用した年間イベント数	75件 (H23~H28 の平均)	54件	100件	未達成	100件	遅れ
(2) 中心市街地の歩行者等通行量 ※	平日21,575人 休日17,871人 (R2)	平日21,578人 休日18,552人	増加	達成	平日 24,286人 休日 20,540人	順調

※第2期基本計画の策定により、新たに設定

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	427,684	74,325	19,315	—	—
決算額	423,996	73,739	19,026	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	キオラスクエア広場運営管理事業費	一般会計 商工費 商工費	商工振興課	キオラスクエア広場を活用した中心市街地の賑わい創出に資するイベント企画・誘致や全体協議会を通じた施設内及び周辺地域を含めたエリアマネジメントを実施した。
2	ペアシティ三原西館維持管理事業	一般会計 総務費 総務管理費	財産管理課	ペアシティ三原西館について、管理組合との連携を図りながら、適正な維持管理を実施した。市所有部分を新たに令和4年7月1日から民間事業者へ貸し付け、市有財産の有効活用を行った。
3				
4				
5				

基本方針④

本町西国街道地区における魅力あるまちなみづくりを推進するため、地区住民やまちづくり団体等と連携した推進体制の構築に取り組むとともに、街並みガイドライン等の景観ルールづくり、西国街道や小路・参道的美装化事業を実施します。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 本町に住み続けたいと思う住民の割合	72.8% (H30)	未調査	77.6%	—	80%	—
(2) 歩行者・自転車通行量(サロンいろは前)	674人/日 (H30)	463人/日	522人/日	未達成	546人/日	遅れ

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	1,600	7,294	44,911	—	—
決算額	0	7,267	2,010	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	魅力あるまちなみづくり事業	一般会計 土木費 都市計画費	都市開発課	西国街道及び宗光寺小路の整備に係る測量設計及び住民ワークショップを行った。空き家発生抑制や活用等に対応するため、空き家相談員養成講座を開催した。
2				
3				
4				
5				

施策名	4-1-1 多様な教育・保育サービスの充実
施策がめざす三原市の姿	乳幼児期から就学前まで、多様な教育・保育サービスを受けることができる。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
2,515,294千円	2,355,695千円

基本方針①	多様な保育サービスの充実化を図るとともに、待機児童及び未入所児童の解消に努めます。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 希望する保育サービスを希望する時間に利用することができたと感じている保護者の割合	62.3% (H30)	未調査	令和5年度以降調査予定	—	70.0%	—
(2) 【待機児童数】 保育所・認定こども園(長時間利用)に入れず待機している児童数	33人 (H30)	0人	1人	達成	0人	順調
(3) 【未入所児童数】 希望する保育所・認定こども園(長時間利用)に入れず待機している児童数	69人 (H30)	39人	29人	未達成	0人	遅れ

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	2,373,876	2,616,743	2,515,294	—	—
決算額	2,236,377	2,508,857	2,355,695	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	保育所運営事業	一般会計 民生費 児童福祉費	こども保育課	保育の必要な乳幼児を家庭の保護者に代わって保育を実施することにより、乳幼児の健やかな育成に努めた。 施設数9か所 園児数548人 待機児童数0人 未入所児童数9人
2	私立保育所運営助成事業	一般会計 民生費 児童福祉費	こども保育課	保育の必要な乳幼児を家庭の保護者に代わって保育を実施することにより、乳幼児の健やかな育成に努めた。 施設数3か所 園児数226人 待機児童数0人 未入所児童数4人
3	認定こども園運営事業	一般会計 民生費 児童福祉費	こども保育課	教育及び保育の必要な乳幼児を家庭の保護者に代わって保育等を実施することにより、乳幼児の健やかな育成に努めた。 施設数2か所 園児数183人 待機児童数0人 未入所児童数0人
4	地域型保育事業	一般会計 民生費 児童福祉費	こども保育課	保育の必要な乳幼児を家庭の保護者に代わって保育を実施することにより、乳幼児の健やかな育成に努めた。 施設数6か所 園児数99人 待機児童数0人 未入所児童数0人
5	私立認定こども園運営助成事業	一般会計 民生費 児童福祉費	こども保育課	教育及び保育の必要な乳幼児を家庭の保護者に代わって保育等を実施することにより、乳幼児の健やかな育成に努めた。 施設数9か所 園児数944人 待機児童数0人 未入所児童数26人

基本方針②	保育士などの人材を確保するため、就労促進につながるよう学生等への啓発を行うとともに、保育士の研修を強化し、サービスの質の維持向上に取り組みます。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 市内における保育士及び保育教諭数	233人 (H31)	228人	233人 ※	未達成	233人 ※	遅れ

※常勤職員の数値で計上

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	—	—	—	—	—
決算額	—	—	—	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1				
2				
3				
4				
5				

施策名	4-1-2 子ども・子育て支援の充実
施策がめざす三原市の姿	地域の中で、安心して子どもを生み育てることができる環境が整っている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
2,342,196千円	2,311,910千円

基本方針①	若者の出会いの場を創出します。
--------------	-----------------

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 縁結びサポーター養成数	58人 (H31)	67人	88人	未達成	108人	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	360	293	477	—	—
決算額	114	202	476	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	縁結びサポーター養成事業	一般会計 民生費 児童福祉費	子育て支援課	結婚を希望する独身者の婚活を支援するため、婚活や結婚に関する相談に応じ、アドバイスするなど、ボランティアとして活動する「縁結びサポーター」を養成した。
2	ひろしま出会いサポートセンター連携事業	一般会計 民生費 児童福祉費	子育て支援課	「ひろしま出会いサポートセンター」が行う婚活イベントの情報をホームページ等により周知し、婚活意識の啓発や婚活人口の発掘を行った。
3	若者出会い交流応援事業	一般会計 民生費 児童福祉費	子育て支援課	結婚を希望する独身者の婚活を支援するため、縁結びサポーターによる婚活イベントを開催し、出会いと交流の場を提供した。
4				
5				

基本方針②	妊娠期から子育て期における切れ目のない相談・支援体制の充実と、子どもの健やかな成長及び発達の支援に取り組みます。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 1歳6か月児健康診査受診率	96.6% (H30)	96.2%	98.0%	未達成	100%	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	126,008	122,596	126,349	—	—
決算額	103,737	108,938	107,103	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	健康診査事業	一般会計 衛生費 保健衛生費	こども安心課	妊産婦健康診査、妊婦歯科健康診査、乳児健康診査及び新生児聴覚検査を医療機関に委託実施した。また、1歳6か月児と3歳児については集団健康診査を実施することにより、心身の健康増進を図った。
2	虐待防止事業費	一般会計 民生費 児童福祉費	こども安心課	子ども家庭総合支援拠点を設置するとともに、子ども家庭支援員及び虐待対応専門員を配置し、家庭支援と子どもを守るための積極的な相談支援体制を強化し、児童虐待の未然防止及び早期対応・解決を図った。
3	子育て世代包括支援センター事業	一般会計 民生費 児童福祉費	こども安心課	妊娠期から子育て期にわたる相談支援を切れ目なく、一体的に実施するワンストップ相談拠点として、保健師及び助産師を配置し、課題に早期対応することにより、安心して子どもを産み、育てる環境を促進した。
4	子育て支援センター事業	一般会計 民生費 児童福祉費	こども保育課	乳幼児及びその保護者の相互交流、子育てについての相談及び情報の提供等、子育てに関する支援を行った。
5	発達支援事業	一般会計 民生費 児童福祉費	こども安心課	発達に課題のある子どもとその保護者に対し、言語聴覚士や臨床心理士等が個別相談やおやこ教室などを行うことにより、適切な支援につなげた。

基本方針③ 子どもの居場所づくりを推進し、子どもの健やかな成長と子育てを応援する環境整備を行います。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 新児童館を1年間に利用する中高生延べ人数	151人 (H30)	4,022人	3,400人	達成	3,900人 ※	順調
(2)						

※計画策定時は1,500人

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	329,249	301,692	350,661	—	—
決算額	301,685	292,676	344,124	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	放課後児童健全育成事業 (放課後児童クラブ)	一般会計 民生費 児童福祉費	子育て支援課	就労などにより、保護者が昼間家庭にいない状況にある児童を対象に、放課後や夏休みなど長期休暇中の遊びや生活の場を提供し、健全な育成を図った。運営時間の延長、待機児童解消、環境改善に取り組んだ。
2	児童館運営事業	一般会計 民生費 児童福祉費	子育て支援課	18歳までの子どもを対象に、多様な遊びや体験を通して、子どもの生活の安定と能力の発達を援助し、健全な育成を図った。利用者企画のイベントやオンライン事業を実施し、利用しやすい環境整備に取り組んだ。
3	児童遊園管理事業	一般会計 民生費 児童福祉費	子育て支援課	地域住民の協力によって、地域の遊び場を設置し、児童の健全な育成を図った。
4				
5				

基本方針④ 子育て世代の負担軽減や、子どもの貧困対策を進め、誰もが安心して子育てできる環境づくりを行います。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) ファミリー・サポート・センターの利用者数	20人 (H30)	30人	32人	未達成	60人 ※	遅れ
(2)						

※計画策定時は40人

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	1,990,097	1,932,195	1,864,709	—	—
決算額	1,951,888	1,910,456	1,860,207	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	ファミリー・サポート・センター利用促進事業	一般会計 民生費 児童福祉費	子育て支援課	児童館「ラフラブ」にアドバイザーを配置するとともに、子育て世代のニーズ調査、提供会員の確保・育成に取り組み、マッチング機能を強化するなど、子育て世代が利用しやすい制度となるよう取り組んだ。
2	各種医療費助成事業(乳幼児等・ひとり親)	一般会計 民生費 児童福祉費	子育て支援課	保険診療に係る医療費自己負担分を一部助成することにより、乳幼児等の疾病の早期発見と治療を促進するとともに、子育て世帯の経済的負担の軽減を図った。
3	各種手当給付事業(児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当)	一般会計 民生費 児童福祉費	障害者福祉課 子育て支援課	児童が養育される家庭等の生活の安定と児童の健やかな成長に資することを目的として、各種手当を給付した。
4	ひとり親家庭自立支援事業	一般会計 民生費 児童福祉費	子育て支援課	DVの被害などから母子を保護し、自立を支援するため、母子生活支援施設への入所措置や、就職に有利で生活の安定に資する資格の取得を支援する給付金の支給、養育費確保のための支援を行った。
5	子どもの貧困対策事業	一般会計 民生費 児童福祉費	子育て支援課	子ども食堂の立上げ支援や子育て支援サロンの運営費の補助により、子どもの居場所を提供するとともに、就労しやすい環境を整えるため、ひとり親家庭の学び直し支援事業の周知を図った。

施策名	4-2-1 健康づくりの推進
施策がめざす三原市の姿	自らの健康に関心を持ち、健康づくりに取り組む市民が増えている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
275,164千円	235,984千円

基本方針①	健康寿命の延伸につながる食生活改善と運動推進に取り組みます。
--------------	--------------------------------

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 自分にとって適切な食事の内容・量を知っている人の割合	70.8% (H29)	72.8%	75.0%	未達成	上昇	遅れ
(2) ウォーキング等運動普及推進事業の参加者数	4,923人 (H30)	2,007人	4,500人	未達成	5,500人	遅れ

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	5,380	6,505	6,608	—	—
決算額	4,490	4,651	5,183	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	食育推進事業（育成講座・活動支援・普及啓発）	一般会計 衛生費 保健衛生費	保健福祉課	幼児期からの食育推進のため、親子食育教室による普及啓発、食生活改善推進員養成講座開催及び推進員の地域活動支援実施により、食生活改善・食育を推進した。食育教室1,225人、養成講座6回、地域活動741人
2	運動普及推進事業	一般会計 衛生費 保健衛生費	保健福祉課	運動普及リーダー育成講座及びリーダーの地域活動支援を実施し、運動普及と運動習慣の定着を図った。育成講座6回、ウォーキングイベント10回(608人参加)等を実施した。
3				
4				
5				

基本方針②	特定・基本健診、がん検診の推進に取り組みます。
--------------	-------------------------

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 特定健康診査受診率	27.0% (H30)	29.2% (見込)	34.0%	未達成	36.0%	遅れ
(2) がん検診(胃・大腸・肺・子宮・乳)精密検査受診率	87.1% (H30)	85.8%	90.0%	未達成	90.0%	遅れ

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	262,221	267,767	263,859	—	—
決算額	222,584	226,424	226,396	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	保健事業	国民健康保険 (事業勘定) 特別会計	保険医療課	人間ドックの助成を行い、がん検診との一体的な実施を行うなど、特定健康診査の受診勧奨に努めた。新型コロナウイルス感染症の影響により、特定健康診査の受診率は目標値を下回る見込み。
2	健康診査事業	一般会計 衛生費 保健衛生費	保健福祉課	がん検診・基本健診の受診勧奨に努めた。がん検診・歯周疾患検診・基本健康診査を実施し、健康的な生活習慣への改善を支援した。個別健診6～3月 集団健診23回
3	薬局での糖尿病検査事業	一般会計 衛生費 保健衛生費	保健福祉課	薬局等で糖尿病のリスク測定を行い、薬剤師による結果説明や指導及び検診受診勧奨を行った。
4	健康教育	一般会計 衛生費 保健衛生費	保健福祉課	がんや糖尿病・高血圧症等の生活習慣病の発症予防・重症化予防を目的とした健康教室や講演会等により、生活習慣病の理解と望ましい健康行動の促進を図った。
5				

基本方針③ こころの相談体制の充実と自殺対策の推進に取り組みます。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) ゲートキーパー養成講座参加者数(累計)	212人 (H30)	563人	800人 ※	未達成	1,100人	遅れ
(2)						

※目標値錯誤訂正

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	6,669	4,744	4,697	—	—
決算額	5,969	4,162	4,405	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	精神保健福祉事業(普及啓発, 相談、訪問等)	一般会計 議会費 議会費	保健福祉課	精神障害者等の社会復帰, 自立及び社会参加促進を図り, 精神保健福祉の向上に努めた。自殺対策の普及啓発を行うとともに, こころの病気の予防や早期発見・治療への普及啓発に努めた。
2				
3				
4				
5				

施策名	4-2-2 医療体制の構築
施策がめざす三原市の姿	周産期医療・小児医療・救急医療・在宅医療まで、安心して医療サービスを受けられることができる。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
327,256千円	310,507千円

基本方針①	医療関係者の人材確保や医療機関の運営等を支援し、周産期医療・小児医療・救急医療・在宅医療に至るまでの持続可能な医療体制の維持・確保を図ります。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 地域で安心して医療サービスを受けられる環境になっていると感じる市民の割合	16.6% (H30)	未調査	令和5年度調査予定	-	上昇	-
(2) 24時間365日の二次救急医療体制の維持	100% (H30)	100%	100%	達成	100%	順調

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	122,158	153,884	202,833	-	-
決算額	118,609	148,810	189,952	-	-

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	在宅当番医制事業運営委託事業	一般会計 衛生費 保健衛生費	保健福祉課	三原市医師会、世羅郡医師会に対し、在宅当番医制及び祝日等小児科当番医制事業を委託し、地域住民に向けた救急医療知識の普及啓発及び在宅当番医の周知を行い、休日及び夜間の初期救急医療を確保した。
2	病院群輪番制病院運営費補助事業	一般会計 衛生費 保健衛生費	保健福祉課	休日及び夜間に診療業務を行う輪番制病院として、市内3医療機関に対し運営費の一部を補助し、重症救急患者の受入れ等、休日・夜間の診療業務体制を確保した。
3	休日夜間急患センター運営費補助事業	一般会計 衛生費 保健衛生費	保健福祉課	三原市医師会休日夜間急患診療所に対し、運営費の一部を補助し、休日・夜間における急病患者の医療を確保した。 休日夜間急患診療(内科、外科)・平日夜間小児急患診療
4	周産期医療体制維持継続等支援事業	一般会計 衛生費 保健衛生費	保健福祉課	市内分娩医療機関に対し、分娩に必要な経費の一部を補助することにより、分娩体制を維持するとともに、JA尾道総合病院に運営費の一部を補助し、地域周産期母子センターの受入体制の維持を図った。
5	小児救急医療運営費補助事業	一般会計 衛生費 保健衛生費	保健福祉課	休日小児科診療を担う医療機関に対し、運営費の一部を補助し、休日における小児救急医療体制を安定的かつ継続的に確保した。

基本方針②	北部地域の医療を確保するため、医療と介護の連携を強化し、包括的医療体制の充実を図ります。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 北部地域(久井・大和)における医療機関数	5か所 (H31)	5か所	5か所	達成	5か所	順調
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	118,685	123,887	124,423	-	-
決算額	114,293	119,768	120,555	-	-

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	世羅中央病院企業団負担金	一般会計 衛生費 保健衛生費	保健福祉課	世羅中央病院企業団の構成団体として、負担割合に基づき病院運営費、企業債償還等について負担し、世羅中央病院及びくい診療所の健全経営を図った。
2	診療所管理運営事業	国民健康保険 (直営診療施設勘定) 特別会計	保険医療課	医療機器の計画的な更新を行うことにより、大和地域を中心とする地域の医療の確保に努めた。
3				
4				
5				

施策名	4-3-1 長寿社会対策の推進
施策がめざす三原市の姿	高齢者が生きがいを持ち、住み慣れた地域で安心して生活している。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
986,177千円	955,209千円

基本方針①	高齢者及び介護者支援のため、公的サービスや地域の見守りなど、生活支援体制を充実するとともに、多職種連携やICTの活用により、切れ目ない在宅医療・介護サービスの提供体制の充実を図ります。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 総介護サービス利用給付費に占める施設サービス利用給付費の割合	40.8% (H30)	42.3%	維持	未達成	40%	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	1,124,790	924,225	909,621	—	—
決算額	1,065,486	891,390	890,461	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	在宅医療・介護連携推進事業	介護保険特別会計	高齢者福祉課	医療機関及び介護サービス事業者等が連携し、在宅医療と介護を一体的に提供できる在宅ケア体制の充実を図った。また、在宅医療・介護連携支援センターを設置し、在宅医療と介護サービスとの連携を促進した。
2	生活支援体制整備事業	介護保険特別会計	社会福祉課	地域住民、行政、社会福祉協議会、専門職等が連携して設置した協議体において、地域の福祉について話し合うことにより、地域資源の把握、開発等を行い、支え合いの地域づくりを進めた。
3				
4				
5				

基本方針②	認知症の高齢者が地域で安心して暮らしていけるよう市民の理解を深めるとともに、予防から発症、重度化防止に向けて、認知症の進行状況に合わせて適切な支援が行えるよう、総合的に推進します。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 認知症サポーター養成講座受講者数(累計)	11,685人 (H30)	12,836人	13,700人	未達成	14,700人	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	26,467	26,191	26,271	—	—
決算額	24,405	24,132	24,823	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	認知症サポーター養成事業	介護保険特別会計	高齢者福祉課	住民等からの要請により認知症地域支援推進員等を派遣し、「認知症サポーター」養成講座を実施した。(受講者数250人)
2	認知症地域支援ケア向上事業	介護保険特別会計	高齢者福祉課	地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置し、相談に応じるとともに、医療・介護及び支援機関の連携強化を図った。(5か所) 認知症カフェの開催補助(10か所)
3	認知症初期集中支援チーム設置事業	介護保険特別会計	高齢者福祉課	市内の精神科医療機関に認知症初期集中支援チームを設置し、認知症高齢者の早期支援を行った。(2か所)
4	認知症予防活動支援事業	介護保険特別会計	高齢者福祉課	認知症の早期発見・早期支援のためのスクリーニングアプリを市ホームページ上に掲載した。認知症対策について検討し、効果的な認知症ケアを行うため、認知症ケア会議を開催した。(2回)
5				

基本方針③

判断能力が低下したとしても高齢者等が地域で安心して暮らしていけるよう、虐待防止や成年後見制度の適切な利用促進に取り組みます。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 成年後見制度利用件数	232件 (H31)	264件	275件	未達成	300件以上	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	4,699	2,910	10,879	—	—
決算額	1,882	1,170	9,163	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	成年後見制度利用支援事業	介護保険特別会計	高齢者福祉課	認知症等により判断能力が低下し、親族申立等ができない人について、成年後見市長申立を行った。(5人) 生活保護世帯等に属する人には成年後見人等報酬を助成した。(7人)
2	権利擁護連携支援センター運営事業	一般会計 民生費 社会福祉費	社会福祉課	認知症等により判断能力が十分でない人の権利擁護を目的とした相談窓口や連携ネットワーク体制を構築し、成年後見制度等の利用促進を図った。
3				
4				
5				

基本方針④

介護予防事業など、高齢者の健康づくりを増進するとともに、社会参加・社会貢献の機会の創出を図ります。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 介護や支援を必要としない高齢者の割合	80.7% (H30)	80.6%	維持	達成	79%以上	順調
(2) 高齢者の集いの場(サロン、百歳体操)への参加実人数	4,938人 (H30)	4,568人	5,578人	未達成	5,900人	遅れ

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	30,911	34,413	30,943	—	—
決算額	20,084	21,747	22,884	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	介護予防普及啓発事業	介護保険特別会計	高齢者福祉課	運動機器一般講習会、フォローアップ講習会(2会場、8回) 運動機器の高齢者による活用(2会場、193回)
2	在宅要介護者仲間づくり育成事業	介護保険特別会計	高齢者福祉課	社会福祉協議会に委託し、地域住民によるサロン運営を支援した。 延べ開催回数4,005回(うち食事ありサロン623回、電話187回、訪問352回)
3	地域介護予防活動支援事業	介護保険特別会計	高齢者福祉課	介護予防教室(地域包括支援センター等へ委託、85回) 新規サロン、生活支援の立上げ支援(社会福祉協議会へ委託、2か所分) 介護予防自主グループ支援(169回)
4	高齢者保健事業・介護予防一体的実施事業	一般会計 民生費 社会福祉費	保険医療課 保健福祉課 高齢者福祉課	高齢者に対し、保健事業や介護予防事業を一体的に実施することにより、一人ひとりの健康状況や課題に応じた支援を行った。
5				

基本方針⑤

災害発生時等において、支援が必要な高齢者等が安全に避難できるよう、日ごろから声かけができる関係づくりを行うとともに、避難行動要支援者避難支援事業の充実を図ります。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 協定締結団体数	54団体 (H30)	127団体	127団体	達成	108団体	順調
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	2,748	1,370	2,473	—	—
決算額	2,702	1,364	2,409	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	避難行動要支援者避難支援事業	一般会計 民生費 社会福祉費	高齢者福祉課	避難支援等関係者と協定を締結し、名簿を提供した。地域及び福祉専門職等と連携して避難行動要支援者の個別避難計画作成に取り組んだ。
2				
3				
4				
5				

施策名	4-3-2 障害者福祉の充実
施策がめざす三原市の姿	障害のある人が住み慣れた地域で安心して生活し、社会に参加できている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
3,479,881千円	3,426,188千円

基本方針①	障害のある人の自立心を育み、主体的に生活できる社会の実現に向け、必要なサービス、情報の提供、相談支援体制の充実を図るとともに、権利擁護の推進に取り組みます。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 障害のある人が障害福祉サービスなどを利用しながら、住み慣れた地域で安心して生活し、社会に参加できると感じる市民の割合	9.8% (H30)	未調査	令和5年度 実施予定	—	11.0%	順調
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	3,303,442	3,390,885	3,476,262	—	—
決算額	3,200,694	3,312,530	3,422,840	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	障害者福祉啓発事業	一般会計 民生費 社会福祉費	障害者福祉課	障害者週間イベントで当事者ワークショップや障害のある子どもの保護者同士の交流会の開催等を行うことにより、障害者に対する理解の促進を図るとともに、障害者の社会参加意欲の向上を図った。
2	地域生活支援事業	一般会計 民生費 社会福祉費	障害者福祉課	市内事業所等と連携し、障害者が日常生活を円滑に行うことができるよう、地域の特性や対象者の状況に応じた日常生活用具等の給付を行った。
3	自立支援給付事業	一般会計 民生費 社会福祉費	障害者福祉課	市内事業所等と連携し、障害者が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスの給付や医療費等の支給を行った。
4	障害児通所支援費補助	一般会計 民生費 児童福祉費	障害者福祉課	市内事業所と連携し、障害のある子どもに対し、ニーズに応じた療育等の支援を行った。
5	重症心身障害児福祉年金給付事業	一般会計 民生費 児童福祉費	障害者福祉課	20歳未満の障害のある児童(身体障害者手帳1～3級、療育手帳㉔・A・㉕のいずれかを所持)を養育する保護者に対し、年金を支給することにより、児童の福祉の増進を図った。

基本方針②	就労支援事業を拡充し、就労に対する不安の軽減、就労意欲の向上を図るとともに、障害に対する理解を促進し、障害のある人の一般就労を支援します。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 福祉施設から一般就労への移行者数	28人 (H30)	15人	29人	未達成	36人	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	1,984	1,984	1,984	—	—
決算額	1,873	1,843	1,883	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	障害者就労支援事業	一般会計 民生費 社会福祉費	障害者福祉課	コロナ禍において、実習等が難しく目標は未達成となったが、障害者就労体験事業の実施により、就職に対する不安の軽減、就労意欲の向上及び一般就労への移行を図るとともに、障害者雇用の拡大に努めた。
2				
3				
4				
5				

基本方針③ 障害の特性に応じた防災対策，支援のあり方，情報提供の方法等について検討します。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 地域自立支援協議会で防災部会を開催する回数	年10回程度 (H31)	10回	年10回程度	達成	現状値を維持	順調
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	70	35	35	—	—
決算額	15	22	9	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	地域自立支援事業費	一般会計 民生費 社会福祉費	障害者福祉課	地域自立支援協議会で防災部会を10回開催した。個別避難計画推進のためのケースワークや防災リテラシーの発信を関係機関と連携し，取り組んだ。
2				
3				
4				
5				

基本方針④ 多様な活動の場の確保，スポーツ・芸術文化活動の推進及び支援により，社会参加の機会の充実を図ります。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 障害者スポーツフェスティバル及びアートイベントへの参加者数	642人 (H30)	690人	670人	達成	700人	順調
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	1,600	1,600	1,600	—	—
決算額	749	1,363	1,456	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	スポーツ支援事業	一般会計 民生費 社会福祉費	障害者福祉課	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により，ソフトボール大会は実施できなかったが，コロナ禍においての感染リスクを考慮しながら水泳大会とeスポーツ体験会，サイクリング体験会を実施した。
2	障害者福祉啓発事業	一般会計 民生費 社会福祉費	障害者福祉課	障害者週間において，市内の店舗や公共施設で，まちかどアート展を開催し，芸術作品77点の展示を行った。アート展は継続的に実施できており，来場者も安定し，定着している。
3				
4				
5				

施策名	4-3-3 社会保障制度の適正な運営
施策がめざす三原市の姿	市民の理解と協力のもと、社会保障制度が健全に運営されている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
22,544,267千円	21,755,045千円

基本方針①	医療保険制度を安定的に運営するため、保険料等の収入率の向上を図ります。
--------------	-------------------------------------

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 国民健康保険税の現年度分収入率	94.6% (H30)	95.6%	95.2%	達成	95.2%	順調
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	11,184,228	10,974,018	11,165,184	—	—
決算額	10,876,277	10,796,129	10,929,300	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	国民健康保険事業（保健事業除く）	国民健康保険（事業勘定）特別会計	保険医療課	国民健康保険税の現年度分収入率の向上のため、特別納税相談等の収納対策に取り組む等、国民健康保険事業の安定的かつ円滑な運営に努めた。
2	後期高齢者医療事業	後期高齢者医療特別会計	保険医療課	後期高齢者医療制度の安定的かつ円滑な運営に努めた。
3				
4				
5				

基本方針②	就労支援等を実施し、生活保護世帯の自立を促進します。
--------------	----------------------------

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 就労収入の増加に伴い、生活保護から自立した年間世帯数	25世帯 (H30)	18世帯	26世帯	未達成	30世帯	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	1,725,969	1,737,104	1,679,340	—	—
決算額	1,619,873	1,695,338	1,519,008	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	被保護者健康管理支援事業	一般会計 民生費 生活保護費	社会福祉課	医療扶助や検診結果のデータを利用し、生活習慣病の発症予防・重症化予防を推進し、医療扶助の適正化を図った。
2	被保護者就労支援事業	一般会計 民生費 生活保護費	社会福祉課	就労支援相談員と担当ケースワーカーとの連携により、不就労者に対する就労支援の強化を図った。 就労開始件数2件
3	生活保護費給付事業	一般会計 民生費 生活保護費	社会福祉課	困窮の程度に応じ、必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、自立の助長を図った。
4				
5				

基本方針③ 生活困窮世帯が抱えている課題に沿った支援のあり方を検討します。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 自立相談支援センターみはらの新規相談数	275件 (H30)	380件	320件	達成	300件	順調
(2) 相談解決に向けた支援プランの作成件数	11件 (H30)	17件	11件	達成	12件	順調

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	19,603	33,309	30,312	—	—
決算額	18,035	28,260	27,097	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	生活困窮者自立相談支援事業	一般会計 民生費 社会福祉費	社会福祉課	相談支援及び関係機関と連携し、対象者の自立促進を図った。 新規相談件数380件 プラン作成件数17件
2	生活困窮世帯の子どもに対する学習支援事業	一般会計 民生費 社会福祉費	社会福祉課	生活保護及び児童扶養手当を受給する世帯の小学校4年生から中学校3年生を対象に学習支援を実施した。 三原会場24回実施 延べ108人参加、本郷会場24回実施 延べ94人参加
3	生活困窮者住居確保給付事業	一般会計 民生費 社会福祉費	社会福祉課	就職に向けた活動をするなどを条件に、一定期間家賃相当額を支給した。 相談件数32件、申請件数6件、決定件数6件、前年度からの延長等5件
4	家計改善支援事業	一般会計 民生費 社会福祉費	社会福祉課	家計に関する相談、家計管理に関する指導、貸付のあっせんを実施した。 相談件数46件、プラン作成件数8件
5				

基本方針④ 介護保険サービスの確保及び給付にかかる各種適正化事業の強化により、将来にわたって持続可能な制度の運営に努めます。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 計画内給付(給付費実績÷計画給付費)	0.94 (H30)	0.90	1以下	達成	1以下	順調
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	9,817,776	9,966,986	9,669,431	—	—
決算額	9,404,428	9,634,701	9,279,640	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	介護保険給付	介護保険 特別会計	高齢者福祉課	適切な各種介護保険サービスを提供するため、介護保険事業計画に基づき、保険給付を行った。
2	介護給付適正化事業	介護保険 特別会計	高齢者福祉課	給付適正化主要5事業の実施により、給付費の抑制を図るとともに、ケアプラン及び住宅改修等の点検を重点的に実施することにより、介護支援専門員の質の向上及び保険者機能の強化を図った。
3	介護職員等就労支援事業	一般会計 民生費 社会福祉費	高齢者福祉課	介護保険サービスの提供体制を維持するため、人材の確保及び離職防止を目的に、介護職員初任者研修等を修了し、指定介護事業所に6か月以上従事した者に受講料を助成した。 助成件数8件
4				
5				

施策名	5-1-1 災害対応力の強化
施策がめざす三原市の姿	市民等による地域防災力の向上(自助、共助)、及び行政による防災体制の整備(公助)が図られ、また相互の連携・協力による災害対応力が強化されている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
42,046千円	37,086千円

基本方針①	自主防災組織の新規設立への支援や、既存組織の活性化に取り組むとともに、出前講座の開催や訓練の実施により市民の防災力向上を図ります。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 自主防災組織の活性化率	59% (H30)	71.4%	74%	未達成	80%	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額(単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	10,469	6,752	10,526	—	—
決算額	7,394	4,274	6,681	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	自主防災組織設立・育成事業	一般会計 消防費 消防費	危機管理課	自主防災組織の新規設立支援、設立後の育成支援及び自主避難所開設・運営に対して補助等を行うとともに、県補助事業を活用して、避難の呼びかけ体制を構築する組織に対し、支援を実施した。
2				
3				
4				
5				

基本方針②	市民が多様な手段で災害情報を迅速・確実に取得できる環境整備に取り組み、メール配信システムの登録やFM告知端末の配布、情報入手方法の周知を図ります。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 災害時一斉情報伝達手段整備事業によるFM告知端末の世帯普及指数	74.6% (H31)	76.2%	78.0%	未達成	80.0%	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額(単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	98,971	52,362	12,186	—	—
決算額	56,522	51,518	11,930	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	災害時一斉情報伝達手段整備事業(FM告知端末の配布)	一般会計 消防費 消防費	デジタル化戦略課	FM告知端末を配布することにより、災害情報伝達手段の整備を図った。
2	コミュニティFM活用事業	一般会計 総務費 総務管理費	危機管理課	コミュニティFM放送小規模送信アンテナ装置の維持管理を行い、FM告知端末から防災情報を発信した。
3	コミュニティFM整備事業(不感地域対策)	一般会計 総務費 総務管理費	危機管理課	コミュニティFM放送の不感地域対策として、中之町地区に小規模送信アンテナ装置を整備するための工事実施設計を行った。
4	メール配信システム事業	一般会計 総務費 総務管理費	危機管理課	市内の防災・防犯・火災情報を登録制電子メールにて配信することにより、市民の安心安全度を高めることに寄与した。
5	災害時一斉情報伝達手段整備事業	一般会計 消防費 消防費	危機管理課	コミュニティFM放送を活用して、防災啓発放送や災害時における緊急情報告知を行うとともに、市内58か所に設置する屋外拡声子局のうち14か所の点検、試験及び必要修繕を実施した。

基本方針③

平常時から訓練や協定の締結などを通じて、地域や企業との関係強化を図り、災害時には円滑な連携や協力が得られる関係を構築します。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 防災・減災を目的とした地域・企業と連携した取組事業	11 (R2)	20	上昇	達成	上昇	順調
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	575	495	10,288	—	—
決算額	294	296	9,696	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	防災ネットワーク推進事業	一般会計 消防費 消防費	危機管理課	市内防災関係団体で構成された三原市防災ネットワークにおいて、防災体験会及び防災講演会を実施することにより、市民を対象とした防災啓発を行った。
2	地域防災計画推進事業	一般会計 消防費 消防費	危機管理課	災害対策基本法の規定に基づき、三原市防災会議において、防災・災害対策に関する市及び関係機関の役割、予防、応急対策、復旧に関すること等を定めた三原市地域防災計画の修正を行った。
3	国民保護計画推進事業	一般会計 消防費 消防費	危機管理課	中国ブロック国民保護・Jアラート研修会に参加及び廿日市市での国・県による国民保護共同訓練を参観し、事務能力の向上を図った。
4				
5				

基本方針④

平成30(2018)年7月豪雨災害の教訓から、緊急時の市の体制を強化するとともに、民間企業や防災関係機関との連携により、市民の避難行動の促進を図り、災害死ゼロをめざします。また、避難所の生活環境の改善に取り組みます。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 防災のための施設や情報、活動体制が充実していると感じる市民の割合	11.2% (H30)	未調査	令和5年度 調査予定	—	上昇	—
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	34,019	9,886	9,046	—	—
決算額	27,422	9,535	8,779	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	市民避難行動促進「三原スタイル」構築事業	一般会計 消防費 消防費	危機管理課	防災協力協定を締結する企業等とで構成する市民避難行動促進「三原スタイル」構築連携協議会において、店舗での避難情報の発信、緊急物資の輸送訓練、医療機関への給水訓練を実施した。
2	災害対策本部機能強化事業	一般会計 消防費 消防費	危機管理課	統合型GIS等の導入により市民からの被害情報を可視化し、災害対策本部と各対策班で情報を共有することにより、災害対応力の強化を図った。
3	拠点避難所整備事業	一般会計 消防費 消防費	危機管理課	地域防災拠点備蓄計画に基づき、食物アレルギー疾患に対応した食料備蓄を行った。また、乳幼児や高齢者等に配慮した備蓄品目の整備・拡充を図った。
4	職員の災害対応能力育成事業	一般会計 消防費 消防費	危機管理課	市民防災訓練において、避難所運営訓練を実施し、自主防災組織と避難所担当職員が共同して避難者受付等を行い、能力育成に努めた。
5				

施策名	5-1-2 災害に強いまちの構築
施策がめざす三原市の姿	災害発生時に被害を最小限に抑えるための整備が進んでいる。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
5,071,748千円	4,151,664千円

基本方針①	災害に強い下水道施設の構築を図るとともに、ストックマネジメントを考慮した維持・管理・更新を行います。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 下水道(雨水)施設の整備率 (※事業計画区域1,030.5haに対する)	81.6% (H30)	84.1%	84.2%	未達成	86.8%	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	506,719	517,534	562,723	—	—
決算額	501,228	511,597	562,070	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	下水道事業会計支出金	一般会計 諸支出金 公営企業費	財政課	下水道事業会計負担金 540,220千円 下水道事業会計出資金 21,850千円
2				
3				
4				
5				

基本方針②	効果的・計画的に急傾斜地崩壊対策及び河川改修を進めます。
--------------	------------------------------

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 急傾斜地崩壊対策の整備完了地区	2地区/10地区 (20%) (H31)	3地区/10地区 (30%)	2地区/10地区 (20%)	達成	4地区/10地区 (40%)	順調
(2) 河川改修の整備延長	0.5km/2.7km (19%) (H31)	2.7km/2.7km (100%)	2.7km/2.7km (100%)	達成	2.7km/2.7km (100%)	達成

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	716,856	600,301	580,381	—	—
決算額	402,316	419,724	332,914	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	小規模崩壊地復旧事業	一般会計 災害復旧費 農林水産施設災害復旧費	農林整備課	小規模崩壊復旧工事 8か所 工事延長 L=182.4m 伏工 A=911㎡ 法面工 293㎡ 水路工56m
2	急傾斜地崩壊対策事業	一般会計 土木費 土木管理費	土木建設課	急傾斜地崩壊対策工事、測量設計業務 深小学校上地区、沼北小学校地区、笹原地区、沼田西小学校地区
3	急傾斜地崩壊対策事業 (県施行事業負担金)	一般会計 土木費 土木管理費	土木建設課	急傾斜地崩壊対策工事 三原病院下地区、中之町公民館北地区、神社北地区、向山地区
4	河川改良事業	一般会計 土木費 河川費	土木管理課 土木建設課	河川改良工事、測量設計業務、用地取得 普通河川関屋支川外26河川
5				

基本方針③

橋梁などの点検の省力化及び橋梁補修等について新技術の導入等により維持管理・更新費用の縮減を図るとともに、集約化が可能な橋梁について検討を行い財政負担の軽減を図ります。
また、道路や河川等の公共土木施設の適正な維持・補修を行います。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 橋梁補修率	53% (H31)	90.5%	97.3%	未達成	100%	遅れ
(2) トンネル補修率	— (H31)	100%	100%	達成	100%	達成

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	1,197,686	1,230,897	1,594,132	—	—
決算額	837,638	837,543	1,219,981	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	橋梁長寿命化対策事業 (道路メンテナンス事業)	一般会計 土木費 道路橋梁費	土木管理課	橋梁定期点検 191橋, 橋梁補修設計 14橋 JR工事委託 2橋, 橋梁補修工事 24橋 橋梁耐震補強工事 2橋
2	道路維持修繕事業	一般会計 土木費 道路橋梁費	土木管理課 各支所	一般修繕等 894か所
3	道路構造物(社会資本整備 総合交付金事業)	一般会計 土木費 道路橋梁費	土木管理課	道路構造物補修 測量・設計 市道本町1号線外, 補修工事 宗郷39号線外
4	道路附属物個別施設計画 事業(社会資本整備総合 交付金事業)	一般会計 土木費 道路橋梁費	土木管理課	道路附属物個別施設計画策定 道路標識・道路照明・道路反射鏡 322基
5	河川修繕事業	一般会計 土木費 河川費	土木管理課 各支所	一般修繕等 299か所

基本方針④

高潮対策事業は、県との調整・連携を密にし、着実な事業促進を図ります。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 高潮対策事業(松浜地区)の事業進捗率	60.4% (H30)	78.5%	88.1%	未達成	100%	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	11,948	29,001	42,127	—	—
決算額	4,148	9,924	16,094	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	港湾施設整備事業(高潮 対策)	一般会計 土木費 港湾費	港湾課	広島県施行事業により、護岸改良に係る設計及び工事を施工した。 護岸基本・実施設計 鋼矢板工 L=82m
2				
3				
4				
5				

基本方針⑤ 土砂の搬出，搬入，埋立等の適正化を図り，土砂災害の防止を推進します。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 開発行為(搬出届を受理，搬入・埋立を許可したもの)にかかる災害発生件数	0件 (H30)	0件	0件	達成	現状値を維持	達成
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	—	—	—	—	—
決算額	—	—	—	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1				
2				
3				
4				
5				

基本方針⑥ 住宅・建築物の耐震化を促進します。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 住宅の耐震化率	72.3% (H27)	未調査	81.4%	—	84.8%	—
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	4,955	6,970	10,369	—	—
決算額	4,166	4,881	9,962	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	木造住宅耐震化促進事業	一般会計 土木費 土木管理費	建築指導課	木造住宅耐震診断 2件 木造住宅耐震化補助 3件
2	避難路等の安全確保補助事業	一般会計 土木費 土木管理費	建築指導課	ブロック塀安全対策補助 23件 広域緊急輸送道路沿道建築物耐震改修等補助 1件
3				
4				
5				

基本方針⑦

災害復旧に関わる業務の円滑化・迅速化を図り、被災箇所の早期復旧を推進します。
 県施行の沼田川水系沼田川河川激甚災害対策特別緊急事業へ協力し、再度災害防止を図ります。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 災害復旧事業(補助災害)の進捗率 公共土木施設 (H30年災)	39.2% (R1. 12月)	100%	100%	達成	100% (R4)	達成
(2) 災害復旧事業(補助災害)の進捗率 農地・農林業用施設 (H30年災)	5.6% (R1. 12月)	99.9%	100%	未達成	100% (R4)	遅れ

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	7,576,782	5,358,806	2,282,016	—	—
決算額	3,270,542	3,168,620	2,010,643	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	公共土木施設災害復旧事業 (H30災)	一般会計 災害復旧費 <small>公共土木施設災害復旧費</small>	土木管理課	H30災害における公共土木施設の復旧(施工)状況 補助災害: 道路3件, 河川5件, 橋梁3件 単独災害: 道路35件, 河川34件, 橋梁3件
2	道路・河川改良復旧事業 (木原地区)	一般会計 災害復旧費 <small>公共土木施設災害復旧費</small>	土木管理課	H30災害における市道木原29号線及び普通河川西福地川の改良復旧(施工)状況 道路:L=135m, 河川:L=132m
3	農地・農林業用施設災害復旧事業 (H30災)	一般会計 災害復旧費 <small>農林水産施設災害復旧費</small>	農林整備課	H30災害における農地・農林業用施設の復旧(施工)状況 補助災害: 農地7件, 農業用施設11件 単独災害: 農地24件, 農業用施設139件, 林道10件
4	公共土木施設災害復旧事業 (R3年災)	一般会計 災害復旧費 <small>公共土木施設災害復旧費</small>	土木管理課	R3災害における公共土木施設の復旧(施工)状況 補助災害: 道路30件, 河川31件 単独災害: 道路300件, 河川265件
5	農地・農林業用施設災害復旧事業 (R3災)	一般会計 災害復旧費 <small>農林水産施設災害復旧費</small>	農林整備課	R3災害における農地・農林業用施設の復旧(施工)状況 補助災害: 農地43件, 農業用施設13件, 林道1件 単独災害: 農業用施設131件, 林道5件

施策名	5-2-1 消防・救急体制の整備
施策がめざす三原市の姿	消防・救急活動が迅速に行われ、市民の生命・財産が守られている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
850,933千円	749,332千円

基本方針①	消防力整備計画に基づき、署・出張所の計画的な整備を行います。また、尾道市・三原市消防指令センターの機器の整備更新を行い、災害対応力の強化を図ります。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 火災・救急・救助の現場到着所要時間(平均時間)	9分(H31)	10.2分	8.9分	未達成	8.7分	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額(単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	307,271	381,714	541,108	—	—
決算額	299,932	328,178	465,446	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	三原西消防署庁舎整備事業	一般会計 消防費 消防費	消防本部	防災拠点施設である消防庁舎の機能を維持するため、整備計画に沿って三原西消防署庁舎移転実施へ向け、既存建物の解体工事に着手した。(R5年度解体完了, R5~R6年度土地造成, R6~R7年度建築工事予定)
2	防火貯水槽整備事業	一般会計 消防費 消防費	消防本部	耐震性貯水槽を新設することにより、消防水利を確保し、水利不足街区の解消、災害初動体制の充実を図った。(久井町泉, 大和町萩原)
3	署関係車両設備整備事業	一般会計 消防費 消防費	消防本部	高規格救急車(三原消防署)を更新することにより、119番通報要請に対して安全で迅速に対応できる体制の構築を図った。
4	署関係車両設備整備事業(世羅消防署)	一般会計 消防費 消防費	消防本部	消防ポンプ自動車(世羅消防署)を更新することにより、119番通報要請に対して安全で迅速に対応できる体制の構築を図った。
5				

基本方針②	住宅防火対策の推進、消防用設備等の設置促進により、被害の軽減を図るとともに、予防査察による火災予防思想の普及啓発を行います。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 出火率の減少	6.68件/人口万人(H31)	8.14件/人口万人	6.32件/人口万人 ※	未達成	6.08件/人口万人	遅れ
(2)						

※目標値錯誤訂正

最終予算額及び決算額(単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	—	—	—	—	—
決算額	—	—	—	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	予防査察事業	—	消防本部	非特定防火対象物の年間査察計画(203件)の達成とともに、違反対象物について一定の改善が認められた。また、火災件数が前年(55件)と比較して30件増加し、出火率が増加した。
2				
3				
4				
5				

基本方針③ 応急手当の重要性を理解し、実施できる市民の増加を図るとともに、救急車適正利用の啓発を行います。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 市民の普通救命講習受講者数	20,649人 (H31)	21,516人	22,000人	未達成	23,000人	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	—	—	—	—	—
決算額	—	—	—	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	警防業務	—	消防本部	コロナ渦において感染防止対策を徹底しながら、普通救命講習を実施し、救命の連鎖の普及に努めることにより、人材の確保及び救急体制の充実を図った。
2				
3				
4				
5				

基本方針④ 消防団施設・装備を充実させるとともに、教育訓練を行い、地域防災力の強化を行います。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 消防団員数	1,312人 (H31)	1,204人	1,250人	未達成	1,250人 ※	遅れ
(2)						

※計画策定時は1,369人

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	144,555	147,683	309,825	—	—
決算額	132,755	137,336	283,886	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	消防団活動事務	一般会計 消防費 消防費	消防本部	活動服等の更新を行うとともに、教育訓練を充実させることにより、機能強化及び地域防災力の向上を図った。
2	消防団関係車両・設備整備事業	一般会計 消防費 消防費	消防本部	消防団の小型動力ポンプ軽積載車及び小型動力ポンプを更新することにより、充実した活動を促進するとともに、市民の安心安全の確保を図った。
3	非常備消防施設等整備事業	一般会計 消防費 消防費	消防本部	木原分団1屯所3格納庫を統合整備するため、屯所建設工事に着手した(R5年度完成予定)。中央方面隊5分団を宮沖三丁目へ統合整備するため、建設予定地にある既存建物の解体工事を行った(R5年度完成予定)。
4				
5				

施策名	5-2-2 防犯活動・交通安全対策の推進
施策がめざす三原市の姿	犯罪や交通事故の心配が少なくなり、安心して生活できる。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
235,606千円	154,818千円

基本方針①	防犯灯の維持管理による安全確保や犯罪の防止に取り組みます。
--------------	-------------------------------

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 防犯灯新規設置件数	80件 (H28~H30の平均値)	38件	現状値を維持	未達成	現状値を維持	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	10,090	9,944	10,392	—	—
決算額	9,455	9,608	10,335	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	防犯灯維持管理事業	一般会計 総務費 総務管理費	生活環境課 各支所	防犯灯の新規設置及び既設防犯灯の維持管理により、夜間における見通しが確保され、事故防止及び市民の安心・安全な生活に寄与した。
2				
3				
4				
5				

基本方針②	警察、防犯連合会、その他関係団体と連携し、総合的な防犯対策を推進します。
--------------	--------------------------------------

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 人口千人あたりの刑法犯認知件数	5.33件 (H30)	4.13件	減少	達成	減少	順調
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	4,870	4,916	4,830	—	—
決算額	4,210	4,449	4,772	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	安心・安全事業	一般会計 総務費 総務管理費	生活環境課	三原警察署と連携した防犯情報メールの配信(16件)、住民組織への防犯カメラ設置補助(2台・584千円)、防犯機能付き電話機購入費補助(37件・348千円)により犯罪の未然防止に取り組んだ。
2	安心・安全事業	一般会計 総務費 総務管理費	学校教育課	新小学校1年生の防犯ブザーの購入費を補助した。件数: 659件、補助額: 132千円
3				
4				
5				

基本方針③ 通学路交通安全プログラムとして、通学路の危険箇所を点検し、必要な対策・対応を行います。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 人口千人あたりの交通事故発生件数	2.02件 (H30)	0.99件	減少	達成	減少	順調
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	48,423	160,830	216,683	—	—
決算額	39,148	39,583	136,509	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	交通安全施設整備事業 (交通安全対策特別交付金)	一般会計 土木費 道路橋梁費	土木管理課 各支所	道路反射鏡設置 12基, 道路反射鏡修繕 5基 区画線設置 L=3,264m 防護柵設置 L=87m
2	通学路交通安全事業(社会資本整備総合交付金事業)	一般会計 土木費 道路橋梁費	土木管理課 土木建設課	実施設計 40か所 アスファルト舗装 A=3,763m ² , 区画線設置 L=3,409m 防護柵設置 L=446m, 排水構造物設置 L=234m
3				
4				
5				

基本方針④ 高齢運転者に対して体験講習会を開催し、安全運転サポート車の推進を図るとともに、警察と連携し、免許返納制度の周知に努めます。また、各種交通安全対策の推進に取り組みます。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 交通事故発生件数に占める高齢運転者の割合	27.2% (H30)	34.1%	減少	未達成	減少	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	4,299	5,780	3,701	—	—
決算額	3,257	3,926	3,202	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	交通安全事業	一般会計 総務費 総務管理費	生活環境課	日々の通学時間帯の街頭指導や学校開催の交通安全教室に交通指導員を派遣し、交通事故防止に努めた。また、交通安全運動期間を中心に関係機関と啓発活動を実施し、市民の交通安全意識の向上に努めた。
2				
3				
4				
5				

施策名	5-2-3 消費者・生活者の安心の確保
施策がめざす三原市の姿	消費者トラブルや生活の心配事が解決する等、安心して生活できている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
12,352千円	10,087千円

基本方針① 無料法律相談(年15回)及び一日総合相談(年1回)を維持・継続します。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 市民生活に関する相談のうち、解決又は関係機関に引き継いだ割合	95.5% (H30)	92.1%	上昇	未達成	上昇	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	455	544	544	—	—
決算額	431	543	543	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	行政相談・無料法律相談事務事業	一般会計 総務費 総務管理費	生活環境課	中央公民館及び各支所で無料法律相談を実施し、市民が抱える法律的・専門的な問題が解決されるよう努めた。年15回開催。 年間相談件数 111件 一日総合相談室38名参加
2				
3				
4				
5				

基本方針② 狂犬病予防業務及び野犬の捕獲作業業務を継続実施します。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 狂犬病予防注射実施率	66.4% (H30)	67.3%	70.9%	未達成	70%	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	1,784	1,297	1,315	—	—
決算額	1,425	1,114	1,054	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	感染症対策事業	一般会計 衛生費 保健衛生費	生活環境課	畜台帳に登録されている犬の所有者に対して、狂犬病予防集合注射の案内を送付し、感染症対策の推進を図った。案内送付: 4,968件
2				
3				
4				
5				

基本方針③ 公衆衛生推進協議会や食品衛生協会と連携し、衛生対策を継続します。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 衛生対策に係る各種キャンペーンの協力件数	3件 (H30)	0件	3件	未達成	現状値を維持	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	1,123	2,011	934	—	—
決算額	923	1,329	878	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	公衆衛生対策事業	一般会計 衛生費 保健衛生費	生活環境課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各種キャンペーンを中止した。
2				
3				
4				
5				

基本方針④ 国民生活センター・経済産業省や県等の関係機関との連携を強化し、消費者への迅速で的確な電子商取引や様々な詐欺に関する情報提供、出前講座等による啓発推進により、消費生活能力の向上を図ります。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 消費生活相談件数	577件 (H30)	573件	減少	達成	減少	順調
(2) 消費者問題関連の啓発事業数	15件 (H30)	10件	30件	未達成	30件	遅れ

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	8,686	9,343	9,559	—	—
決算額	7,292	7,856	7,612	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	消費生活センター運営事業	一般会計 商工費 商工費	商工振興課	相談体制の維持(相談員3人による常時2人体制)及びコロナ禍における可能な範囲での出前講座等の啓発活動の実施により、市民の消費生活の安定及び向上を図った。
2				
3				
4				
5				

施策名	5-3-1 環境保全と低炭素まちづくりの推進
施策がめざす三原市の姿	身近な環境が保たれ、地球環境にやさしい生活が営まれている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	13,515千円
決算額	12,489千円

基本方針① 山・川・海やそこで育まれた生物多様性の保全及び環境保全並びに環境美化に関する啓発に取り組みます。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 自然と触れ合える環境が保たれていると感じる市民の割合	23.2% (H30)	未調査	令和5年度調査予定	—	上昇	—
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	7,528	7,077	6,070	—	—
決算額	5,563	5,904	5,604	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	環境保全啓発事業	一般会計 衛生費 清掃費	生活環境課	小学生を対象に水辺・海辺教室を開催し、川や海の水生生物調査を実施した。また、環境保護団体や地元住民、県、世羅町と連携し、生息地の周辺整備を行い、絶滅危惧種であるヒョウモンモドキの保護を図った。
2	きれいな三原まちづくり推進事業	一般会計 衛生費 清掃費	生活環境課	巡回パトロール等を通じて、条例の周知やごみのポイ捨て禁止等の啓発に取り組み、きれいなまちづくりを推進した。
3	公衆衛生対策事業	一般会計 衛生費 保健衛生費	生活環境課	生活環境の状況を把握するため、大気汚染、環境騒音、公共用水域等水質測定を実施し、環境保全を図った。
4				
5				

基本方針② 市民一人ひとりが環境負荷の少ないライフスタイル・ビジネススタイルを実践できるよう情報提供や二酸化炭素排出量の削減に向けた支援に努めます。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 環境負荷の少ない生活を実践している市民の割合(環境にやさしい製品(リサイクル製品)を購入)	61.2% (H29)	未調査	増加	—	増加	—
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	1,246	5,670	6,550	—	—
決算額	700	5,670	6,438	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	脱炭素社会推進事業	一般会計 衛生費 清掃費	生活環境課	二酸化炭素排出量の削減効果が期待される家庭用蓄電池システム等の設置者に対し、設置費の一部を補助した。補助実績:147件
2				
3				
4				
5				

基本方針③

市民、市民団体、事業者がそれぞれの役割を理解して、地域や様々な場所において連携・協働して主体的に環境保全活動に取り組めるよう支援します。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 環境保全活動年間参加者数	52人 (H30)	27人	80人	未達成	100人	要検討
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	634	649	895	—	—
決算額	498	464	447	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	環境保全活動支援事業	一般会計 衛生費 清掃費	生活環境課	各地域会議への支援を行い、地域の特性を活かした協働事業の実践など第2次環境基本計画に掲げた施策を推進した。
2	第2次三原市環境基本計画推進事業	一般会計 衛生費 清掃費	生活環境課	各施策の進捗状況について、個別施策や数値目標における達成度の把握及び評価を行い、課題の整理及び今後の取組の検討を行った。
3				
4				
5				

施策名	5-3-2 循環型社会形成の推進
施策がめざす三原市の姿	ごみの分別やリサイクルの推進により、暮らしやすい環境の実現が進んでいる。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
1,088,636千円	1,002,518千円

基本方針①	清掃工場など各施設の機能を最大限に発揮させるため、施設・設備の長寿命化や計画的な更新を進めるとともに、ごみや環境に対する啓発のための施設活用や市民の利便性向上に取り組み、一般廃棄物の安定的処理を継続します。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 市民1日1人あたりのごみ排出量	904g (H30)	897g	909g	達成	減少	順調
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	2,324,572	727,991	821,429	—	—
決算額	2,234,484	722,667	790,645	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	清掃工場(工事請負及び設計・施工監理)	一般会計 衛生費 清掃費	環境施設課	清掃工場の安定処理を継続するため、耐火物補修、1号炉煙道ダクト補修及び2号炉空気予熱器予熱管更新を行った。
2	清掃工場精密機能検査業務	一般会計 衛生費 清掃費	環境施設課	清掃工場の機能状況や耐用度合について、精密機能検査を実施し、施設の現状把握と要修繕箇所の優先度を評価した。
3	最終処分場延命化事業	一般会計 衛生費 清掃費	環境施設課	最終処分場の延命化を図るため、既存埋立物を掘り起こし、外部搬出を行い、最終処分場の一部再生を行った。
4	三原広域市町村圏事務組合不燃物処理工場事業	一般会計 衛生費 清掃費	環境施設課	リサイクル率の向上を図りながら処理を安定的に継続した。
5				

基本方針②	ごみの減量化や分別不良、不法投棄に対し、住民や事業所の理解と協力を促進するため、家庭や学校、事業所などと連携した取組を推進します。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 不法投棄通報件数	35件 (H30)	15件	15件	達成	減少	順調
(2) ごみステーションでの指導件数(イエロー・レッドシール貼付件数)	36,881件 (H30)	31,984件	32,240件	達成	減少	順調

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	72,610	70,173	75,870	—	—
決算額	70,306	67,552	72,853	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	不法投棄対策事業	一般会計 衛生費 清掃費	環境施設課	15件の不法投棄の報告を受け、警察と連携して6件の対応を行った。
2	排出等啓発事業	一般会計 衛生費 清掃費	環境施設課	指導対象のごみにイエロー・レッドシールを貼り付け、必要に応じて職員が現地で指導し、適正な排出の指導に努めた。
3	古紙等資源集団回収奨励金交付事業	一般会計 衛生費 清掃費	環境施設課	奨励金 @7円×702,726kg≒4,918千円 割増交付金 @5千円×36団体=180千円
4	廃棄物減量等推進事業	一般会計 衛生費 清掃費	環境施設課	家庭ごみの出し方について、分別ガイドや三原市公式LINE等で周知を行った。もやすごみを搬入する許可車両に対して展開検査を実施し、不適切な搬入の防止に努めた。
5	廃棄物減量等推進事業	一般会計 衛生費 清掃費	生活環境課	生ごみ処理容器及び電動式生ごみ処理機の設置者に対し、報償金を交付し、家庭から排出される生ごみの減量化及び堆肥としての資源化を図った。交付実績:容器式49件、電動式18件 計67件

基本方針③

環境への影響が問題視されているペットボトルやプラスチック類の処理やリサイクル全体のあり方を検討し、ごみの減量化や再資源化を推進します。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 再資源化率	14.8% (H30)	15.7%	15.5%	達成	上昇	順調
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	411	8,487	127	—	—
決算額	271	8,317	84	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	一般廃棄物処理基本計画策定等事業	一般会計 衛生費 清掃費	環境施設課	第1次三原市一般廃棄物処理基本計画(目標年度令和3年度)の事後評価を公表した。
2	廃棄物減量等推進審議会運営事業	一般会計 衛生費 清掃費	環境施設課	審議会を開催し、第1次三原市一般廃棄物処理基本計画(目標年度令和3年度)の事後評価を実施した。
3				
4				
5				

基本方針④

ごみの排出困難者支援など、地域や町内会等が抱える課題に対応するため、「地域の自主性や自己決定」を尊重しながら、官民の連携を推進します。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) ごみの減量やリサイクルに取り組む環境が整っていると感じる市民の割合	19.2% (H30)	未調査	令和5年度 調査予定	—	上昇	—
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	—	9,826	10,067	—	—
決算額	—	9,826	10,067	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	ごみ出し支援事業	一般会計 衛生費 清掃費	環境施設課	高齢等によりごみ出しが困難な世帯を対象に、無料でごみの戸別収集を実施した。令和5年3月末時点利用世帯数:194世帯(決定:234世帯, 中止:40世帯)
2				
3				
4				
5				

施策名	5-4-1 計画的なまちづくりの推進
施策がめざす三原市の姿	「都市計画マスタープラン」及び「立地適正化計画」に基づき、様々な施策が展開されている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
131,471千円	109,405千円

基本方針①	都市計画区域区分・用途地域等を見直し、コンパクトシティ形成に向けた土地利用を推進します。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 居住誘導区域内の人口密度	52.9人/ha (H22)	未調査	52.2人/ha	—	52.1人/ha	—
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	2,991	6,979	8,637	—	—
決算額	543	3,303	8,332	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	備後圏都市計画区域区分等見直し事業	一般会計 土木費 都市計画費	都市開発課	広島県の取組方針に基づき、市街化区域内の土砂災害特別警戒区域を市街化調整区域に編入するため、関係権利者への説明等を行い、都市計画変更素案を作成した。
2				
3				
4				
5				

基本方針②	地域資源等を活用した魅力あるまちなみづくりを進めるとともに、花や緑を大切に、地域固有の景観を守り、育て、活用するための計画づくりや事業に取り組みます。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 美しい景観の形成や、市街地の整備など、まちなみが整備されていると感じる市民の割合	11.8% (H30)	未調査	令和5年度 調査予定	—	16.7%	—
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	35,719	39,697	57,714	—	—
決算額	34,733	28,999	36,678	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	道路維持管理事業（街路樹）	一般会計 土木費 道路橋梁費	都市開発課	調査・設計業務委託、街路樹修繕工事（市道城町1号線外3路線） 事業進捗率：30.2%（令和4年度末）
2				
3				
4				
5				

施策名	5-4-2 都市・生活基盤の保全・整備
施策がめざす三原市の姿	街区や公園等の都市・生活基盤が整備され、快適に生活できる環境が整っている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
946,258千円	778,890千円

基本方針① 都市・生活基盤を整備するため、東本通土地区画整理事業を重点的に推進します。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 東本通土地区画整理事業区域内の人口	1,528人 (H30)	1,656人	1,720人	未達成	1,920人	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	364,295	264,300	474,900	—	—
決算額	245,396	189,784	378,943	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	東本通土地区画整理事業(保留地事業)	土地区画整理事業特別会計	土地区画整理課	設計業務委託、道路築造工事L=117m, 盛土整地工事A=3,400㎡, 物件移転補償
2	東本通土地区画整理事業(街路事業)	土地区画整理事業特別会計	土地区画整理課	設計業務委託、道路築造工事L=188m, 物件移転補償
3				
4				
5				

基本方針② 新たな都市公園整備と既存施設の更新、新畜場の建設整備・運営を計画的に進めます。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 住民一人当たり都市公園面積	4.4㎡/人 (H30)	4.6㎡/人	4.6㎡/人	達成	5.0㎡/人	順調
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	1,286,176	312,349	435,385	—	—
決算額	1,171,152	234,809	364,886	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	都市公園整備事業(都市公園安全安心対策緊急総合支援事業)	一般会計 土木費 都市計画費	都市開発課	都市公園トイレ更新工事(明神南公園外2か所), 都市公園遊具更新工事(本郷第4街区公園外1か所), 宮浦公園ナイター照明更新工事, 宮浦公園シェルター更新工事
2	都市公園整備事業(東本通地区)	一般会計 土木費 都市計画費	都市開発課	東本通8号公園整備工事
3	船木防災公園整備事業	一般会計 土木費 都市計画費	都市開発課	公園整備工事(園路, トイレ, 屋根付広場, 備蓄倉庫, マンホールトイレ, 転落防止柵, 植栽)
4	畜場施設維持管理事業	一般会計 衛生費 保健衛生費	生活環境課	指定管理者と連携を図りながら, 畜場施設の適切な維持管理及び火葬業務の円滑な運営に取り組んだ。本郷畜場及び鷺浦火葬場を解体した。
5				

基本方針③

市営駐車場は、その必要性や民間を含めた駐車場の需要量と供給量に基づく適正な規模を検討し、施設の更新を図ります。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 公共施設類型別実施計画達成率	— (H30)	33.3%	33.3%	達成	33.3%	達成
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	34,559	143,831	19,293	—	—
決算額	33,565	114,997	19,022	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	帝人通り駐車場維持管理事業	駐車場事業特別会計	都市開発課	駐車場の適切な管理運営に努めた。
2	円一町駐車場維持管理事業	駐車場事業特別会計	都市開発課	駐車場の適切な管理運営に努めた。
3				
4				
5				

基本方針④

快適で便利に生活できる環境づくりのため、分かりやすい住所の表示に取り組みます。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 住居表示板貼替区域面積	17.8km ² (H30)	21.0km ²	20.5km ²	達成	23.3km ²	順調
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	488	488	437	—	—
決算額	419	476	435	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	住居表示維持管理業務	一般会計 土木費 都市計画費	都市開発課	幸崎久和喜、幸崎渡瀬において現地調査を行い、欠落、破損した街区表示板の貼り替えと、台帳の修正を行った。街区表示板貼替31枚
2				
3				
4				
5				

施策名	5-4-3 安全でおいしい水の供給
施策がめざす三原市の姿	安心して飲むことができるおいしい水が安定供給されている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
426,106千円	425,354千円

基本方針①	他事業との調整を密に行い、水道施設の災害復旧復興事業の早期完了をめざします。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 災害復旧復興事業の進捗率	95.0% (H31)	100%	100%	達成	100%	達成
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	—	—	—	—	—
決算額	—	—	—	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	水道施設災害復旧・復興事業	—	水道広域連合企業団三原事務所	神田橋の橋梁添架管が完成し、本事業が完了した。 配水管布設 L=51.8m
2				
3				
4				
5				

基本方針②	老朽管路の更新率と耐震化率の向上を図り、安全で強靱な水道施設の構築を目指します。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 管路の耐震化率	31.0% (H31)	32.6%	34.0%	未達成	35.9%	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	—	—	—	—	—
決算額	—	—	—	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	水道施設更新事業	—	水道広域連合企業団三原事務所	耐震化されていない管路のうち、老朽化が進んでいる箇所及び重要施設を結ぶ箇所の更新を優先的に実施した。 配水管等布設替 L=8,504m
2				
3				
4				
5				

基本方針③ 有収率の向上を図り、効率的な水運用を行います。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 有収率	89.2% (H31)	88.0%	89.9%	未達成	92.5%	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	—	—	—	—	—
決算額	—	—	—	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	老朽管路保全事業	—	水道広域連合企業団三原事務所	漏水事故等の未然防止のため、管路漏水調査及び給水装置漏水調査を実施した。 管路漏水調査463.9km、給水装置漏水調査11,113戸
2				
3				
4				
5				

基本方針④ 三原市水道事業経営戦略の進捗状況の検証を行い、計画的な施設更新を推進します。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 三原市水道事業経営戦略における事業進捗率	8.1% (H31)	31.6%	31.6%	達成	59.6%	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	—	—	—	—	—
決算額	—	—	—	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	水道事業経営戦略推進事業	—	水道広域連合企業団三原事務所	経営戦略に基づいた施設更新及び関係機関から依頼を受けた支障管移設を実施した。配水管等布設替 L=8,504m 長谷水源地及び中之町水源地自家発電設備設置設計業務
2				
3				
4				
5				

基本方針⑤ 広島県水道広域連携協議会に参画し、効果的な事業運営について研究を行います。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 広島県水道広域連携協議会開催回数	2回 (H31)	11回	11回	達成	10回	達成
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	－	－	－	－	－
決算額	－	－	－	－	－

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	広島県水道広域連携事業	－	水道広域連合企業団三原事務所	広島県水道企業団設立準備協議会を設置し、準備協議会をはじめ各会議において協議を重ね、広島県水道広域連合企業団による事業を開始した。
2				
3				
4				
5				

施策名	5-4-4 汚水の適正処理
施策がめざす三原市の姿	下水道や浄化槽などが整備され、衛生的で快適な生活環境が整っている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
1,267,806千円	1,257,674千円

基本方針①	公共下水道の処理区域内の計画的な下水道整備を行うとともに、コスト削減を図りながら、公営企業会計のもとで安定した事業運営を行います。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 下水道人口普及率	47.7% (H30)	49.6%	50.1%	未達成	50.4%	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	1,161,817	1,161,190	1,164,196	—	—
決算額	1,155,042	1,156,396	1,161,157	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果	
1	下水道事業会計支出金	一般会計 諸支出金 公営企業費	財政課	下水道事業会計負担金 下水道事業会計出資金	999,013千円 162,144千円
2					
3					
4					
5					

基本方針②	公共下水道の処理区域外では、合併浄化槽への設置・転換を支援します。漁業集落排水事業と農業集落排水事業は整備済であるため、適正な維持管理を推進します。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 公共下水道処理区域外の汚水処理人口普及率	29.6% (H30)	30.9%	30.2%	達成	31.1%	順調
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	115,645	103,213	103,610	—	—
決算額	102,278	99,546	96,517	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果	
1	下水道事業会計支出金	一般会計 諸支出金 公営企業費	財政課	下水道事業会計負担金	82,417千円
2	小型合併浄化槽設置費補助事業	一般会計 衛生費 保健衛生費	生活環境課	汲取り便槽や単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換者に対し、設置費の一部を補助した。 補助実績：5人槽26基，7人槽13基，10人槽0基 計39基	
3					
4					
5					

施策名	5-4-5 快適・安全な住まいづくり
施策がめざす三原市の姿	地域の安全が保たれ、安心して快適に暮らせる住まいが形成されている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
584,700千円	531,771千円

基本方針①	空き家の所有者に適正な管理又は除却を促すとともに、活用可能な空き家については地域における有効な資産として活用できる仕組みづくりを進めます。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 特定空家等の件数	65件 (H31)	50件	46件	未達成	38件	遅れ
(2) 空き家バンク登録物件の年間成約件数	24件 (H30)	24件	30件	未達成	33件	遅れ

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	11,653	12,276	11,737	—	—
決算額	8,534	10,731	10,252	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	空き家適正管理等促進事業	一般会計 土木費 住宅費	建築課	老朽危険空き家8棟の除却について補助金を交付し、地域住民の生活環境の保全等を図った。
2	空き家活用促進事業	一般会計 土木費 住宅費	建築課	空き家活用のモデルとなる事業を公募し、1件の提案について補助金を交付し、地域の活性化を図った。
3	空き家バンク事業	一般会計 土木費 住宅費	地域企画課	空き家バンク制度の運用により、移住・定住の推進を図った。また、空き家所有者に対する家財整理補助及び空き家利用者に対する改修補助を行い、空き家の利活用を促進した。
4				
5				

基本方針②	市営住宅は、住宅セーフティネットの役割を担いながら供給戸数を管理していくとともに、「三原市営住宅長寿命化計画」に基づき、市営住宅の計画的な建替えや維持管理等を適切に実施します。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 市営住宅長寿命化計画に基づく事業の進捗率(解体を除く)	12.0% (H30)	45.9%	49.0%	未達成	62.7%	遅れ
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位: 千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	216,370	535,676	571,058	—	—
決算額	213,455	518,842	520,203	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	市営住宅長寿命化事業	一般会計 土木費 住宅費	建築課	皆実下住宅1,2号棟屋上防水改修工事、干川住宅6号棟屋上防水改修工事、清水住宅3号棟給水管改修工事、旭町住宅3号棟耐震補強等改修工事、渡瀬住宅解体工事、東町住宅1号室等解体工事
2	住宅維持管理事務	一般会計 土木費 住宅費	建築課	市営住宅の適正な維持管理及び運営を行った。 令和4年度未管理戸数: 1,438戸
3	住宅建設事業(宮沖)	一般会計 土木費 住宅費	建築課	宮沖住宅等統合建替事業基本設計及び実施設計、宮沖住宅1,2号棟解体工事、移転補償
4				
5				

施策名	5-4-6 持続可能な地域公共交通網の形成
施策がめざす三原市の姿	生活に必要な交通手段が確保され、利用しやすい環境が整っている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
226,275千円	212,954千円

基本方針① 「三原市地域公共交通網形成計画」に基づき、市民協働による利便性が高く持続可能な地域公共交通体系の維持や充実を図り、バス路線による生活拠点相互の連絡や主要公共施設等相互の連絡、コミュニティ交通による各地域の生活拠点と周辺地区の連絡強化を図ります。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 自動車を利用しない市民の日常移動に対する満足度(満足割合)	40.7% (H31)	未調査	現状値を維持	－	現状値を維持	－
(2) 自動車を利用しない市民の日常移動に対する満足度(不満割合)	29.3% (H31)	未調査	減少	－	減少	－
(3) 路線バス・地域コミュニティ交通の利用者数	1,229,554人 (H30)	1,063,387人	現状値を維持	未達成	現状値を維持	遅れ
(4) 地域コミュニティ交通利用者一人当たりの事業費	1,761円/人 (H30)	2,531円	減少	未達成	減少	遅れ

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	179,587	191,767	186,655	－	－
決算額	176,727	188,978	175,459	－	－

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	生活交通バス路線運行事業	一般会計 総務費 総務管理費	生活環境課	路線バス事業者に対して補助金を交付するとともに、運行状況を検証し、改善を図ることにより、地域住民にとって不可欠な生活交通路線の維持に努めた。
2	コミュニティ交通推進事業	一般会計 総務費 総務管理費	生活環境課	運営する住民組織への運行経費補助などにより、地域コミュニティ交通の運行を継続するとともに、高齢化率が高く交通不便地区を含む地域に対して新たに地域コミュニティ交通導入を働きかけた。
3				
4				

基本方針②

定期航路の維持・確保に向けて国や県と連携して取り組むとともに、島民や航路事業者との協働により利便性の向上や利用促進を図ります。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 利用者による市内航路の満足度(満足割合)	38.5% (H31)	未調査	現状値を維持	－	現状値を維持	－
(2) 利用者による市内航路の満足度(不満割合)	38.5% (H31)	未調査	減少	－	減少	－

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	53,227	55,781	39,620	－	－
決算額	53,110	53,655	37,495	－	－

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	生活航路運航事業	一般会計 総務費 総務管理費	生活環境課	県と連携し航路事業者に対して運航費補助金を交付するとともに、継続して町内会、航路事業者、市の三者で協議することで、島民生活にとって必要不可欠な生活航路の維持・確保に努めた。
2				
3				
4				

施策名	6-1-1 行財政改革の推進
施策がめざす三原市の姿	質の高い行政サービスが低コストで提供され、まちづくりの施策が効果的に実施されている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
66,199千円	56,989千円

基本方針①	効果的・効率的な行財政運営をめざして、事務事業の選択と集中による歳出の削減やあらゆる方法による歳入の確保に努めるとともに、事業を担う人材の育成等を積極的に取り組みます。
--------------	--

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
三原市行財政改革実施計画に基づく行財政改(1) 革の進捗度(順調以上で推移している取組項目)	32項目/50項目(H31)	50項目/57項目	49項目/57項目	達成	57項目/57項目	順調

最終予算額及び決算額(単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	34,944	50,820	62,957	—	—
決算額	27,686	43,763	54,794	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	事業レビュー実施事業	一般会計 総務費 総務管理費	経営企画課	施策や事業を外部の視点で点検することにより、施策の成果向上に関する改善やコスト削減等の見直しを図った。
2	指定管理者制度の推進	一般会計 総務費 総務管理費	経営企画課	公の施設における指定管理者候補者を4施設について選定し、民間ノウハウを活用したサービス向上と効率的な管理運営に努めた。
3	人事評価制度の構築と活用	一般会計 総務費 総務管理費	職員課	評価結果の処遇反映拡大の定着を図るとともに、評価者研修を継続実施し、職員の能力開発を図る中で、人材の育成・活用を進めた。
4	市有財産販売推進事業	一般会計 総務費 総務管理費	財産管理課	ファーストマイホーム購入費補助、複数区画一括売却特例等の認知度向上により、分譲地を14区画(8人)販売した。
5				

基本方針②	「財政運営方針」に基づき、財政健全化の推進を図ります。
--------------	-----------------------------

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 建設地方債残高	404.7億円(H30)	360.3億円	373.4億円	達成	300億円以下	順調
(2) 実質公債費比率	6.7%(H30)	9.4%	8.3%	未達成	8.0%以下	遅れ
(3) 財政調整基金残高	58.6億円(H30)	69.8億円	56.6億円	達成	50億円以上	順調
(4) 経常収支比率	92.7%(H30)	95.2%	91.6%	未達成	93.0%以下	遅れ

最終予算額及び決算額(単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	—	—	—	—	—
決算額	—	—	—	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1				
2				
3				
4				

施策名	6-1-2 公共施設等マネジメントの推進
施策がめざす三原市の姿	公共施設等の保有総量の抑制や再配置，長寿命化に向けた取組が進められている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
24千円	6千円

基本方針① 「公共施設類型別実施計画」に基づき，建物床面積の削減や空き施設等の有効活用とともに，継続する施設は安全かつ快適に利用できる状態を保つことで，長期間の使用をめざします。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 公共施設の総延床面積削減率 (対H26年度比)	0.6% (H30)	4.1%	5.2%	未達成	5.3%	遅れ
(2) 公共施設の廃止施設数 (対H26年度比)	27施設 (H30)	46施設	52施設	未達成	52施設 ※	遅れ

※計画策定時は38施設

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	477,212	2,013	24	—	—
決算額	463,989	0	6	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	公共施設マネジメント推進事業（円一再編）	一般会計 総務費 総務管理費	財産管理課	元ゆめきやりあセンターへの集約・複合化機能の選定及び円一エリア公共施設再編に係る考え方について議会説明を実施した。
2	公共施設マネジメント推進事業（脱炭素化）	一般会計 総務費 総務管理費	財産管理課	三原西消防署建設に係るZEBランクを決定（Nearly ZEB）した。
3	公共施設マネジメント推進事業（本郷再編）	一般会計 総務費 総務管理費	財産管理課	本郷支所移転に係る議会及び住民説明を実施した。
4				
5				

施策名	6-2-1 戦略的・効果的な情報発信
施策がめざす三原市の姿	市政情報等が市民に適切に届いており、市民が地域への理解・愛着・誇りを持つとともに、市外の人々から「行きたい」「住みたい」まちとして認知されている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
161,063千円	156,545千円

基本方針①	広報誌や市ホームページ等を通じて、市民に行政サービスに関する情報を提供するとともに、パブリックコメント等を通じて、政策形成段階における市民意見の反映を図る取組を推進します。また、コミュニティFM局等の活用により、地域の持つ様々な資源や魅力を地域内外に広く伝える取組を推進します。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 市政やイベントなどの情報が市からの広報などで分かりやすく提供されていると感じる市民の割合	16.5% (H30)	未調査	令和5年度調査予定	—	上昇	—
(2) 市民の市に対する愛着・誇り	57.6% (H30)	未調査	令和5年度調査予定	—	75%	—

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	49,515	59,726	61,917	—	—
決算額	45,939	54,860	60,964	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	市政情報発信事業	一般会計 総務費 総務管理費	広報戦略課	広報誌、HP、LINE、SNS、デジタル広告、三原テレビ、FMみはら、音声告知放送等の媒体を活用し、市政情報のほか、新型コロナウイルス感染症や防災・避難情報等を発信した。
2	コミュニティFM活用事業	一般会計 総務費 総務管理費	広報戦略課	(株)FMみはらの課題である災害時と平時の体制強化のための補助金交付等支援を行った。また番組内で市政情報を発信し、様々な情報発信手段の一つとして活用することで、認知度向上を図った。
3				
4				
5				

基本方針②	地域の魅力を発掘、創造し、市民や地域団体と協働の情報発信を推進するとともに、交流・関係・移住・定住人口の増加に向け、関係施策と連動したプロモーションの企画・実施により「行きたい」「住みたい」まちとしての認知向上を図ります。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 都市認知度 (地域ブランド調査【民間調査】ランキング推移)	553位 (H31)	520位	上昇	達成	上昇	順調
(2) 情報接触度 (地域ブランド調査【民間調査】ランキング推移)	601位 (H31)	501位	上昇	達成	上昇	順調
(3) 市に移住定住相談を行った人のうち、市のシティプロモーションを見て関心を持った人の割合	62.2% (R2)	64.0%	上昇	達成	上昇	順調

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	57,273	82,265	99,146	—	—
決算額	49,236	59,451	95,581	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	シティプロモーション推進事業	一般会計 総務費 総務管理費	広報戦略課	市民や企業、団体等と一体となり、三原のPR動画の制作やイベントの実施などまちの魅力づくりに取り組み、その成果をSNSなどで市内外へ発信し、認知度向上に努めた。
2	ふるさと納税推進事業	一般会計 総務費 総務管理費	広報戦略課	ふるさと納税寄附額の拡大に向け、返礼品の開発や返礼品を掲載するポータルサイトを追加するとともに、ポータルサイト内で広告を掲載するなどPRを強化した。
3				
4				

施策名	6-3-1 地域の自主性・自立性を高める取組の推進
施策がめざす三原市の姿	広域連携や事務・権限移譲、新たな事業手法の構築等、多様な行政経営手法を活用し、本市の自主性・自立性が高まっている。

R4年度 施策全体	
最終予算額	決算額
6,269千円	4,259千円

基本方針①	連携中枢都市や他都市との広域連携を推進し、圏域における人口流出抑止や、人の流れの創出を図るため、圏域経済の維持・活性化につながる効果的な事業を連携して実施します。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) 広島広域都市圏域内人口	231.4万人 (H30)	239.0万人	—	—	224.9万人	順調
(2) 備後圏域内人口	85.7万人 (H27)	82.4万人	—	—	81.8万人 (R7)	遅れ

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	3,576	13,377	3,565	—	—
決算額	3,291	12,197	3,443	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	広島広域都市圏協議会事業	一般会計 総務費 総務管理費	経営企画課	圏域の構成市町(13市15町)が連携して、広域観光振興や情報誌、SNS等を活用した魅力発信などに取り組み、圏域の経済好循環の促進を図った。島根県浜田市、美郷町、邑南町が新たに加盟。
2	備後圏域連携協議会事業	一般会計 総務費 総務管理費	経営企画課	圏域の構成市町(6市2町)が連携し、デジタル化、マイクロツーリズムの推進、医療連携の強化などに取り組み、圏域の経済好循環の促進を図った。
3	三原市世羅町広域交流連携協議会事業	一般会計 総務費 総務管理費	地域企画課	構成市町の三原市及び世羅町の交流とエリア外からの誘客を図ることを目的に、両市町が連携した広域広報事業を行った。(「ミハラッセ」を年4回発行)
4				
5				

基本方針②	本市の実情に応じた、これまでの地方分権改革による制度の活用や、新たな規制緩和等の国への働きかけなどにより、地域課題の解決を図っていきます。
--------------	---

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) (指標なし)						
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位:千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	—	—	—	—	—
決算額	—	—	—	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	地方分権改革推進事業	—	経営企画課	印鑑登録証明交付事務の遂行上支障となっている国の要領について、改正を求める提案を検討したが、国との調整により、自治体の裁量権の範囲とされたため、提案せず、条例改正に向けて取り組んだ。
2				
3				
4				
5				

基本方針③

人口減少対策については、市として重点的に取り組むべき課題への対策を講じるとともに、ターゲットに応じた取組を重点的に推進することにより、人口の減少傾向を抑制し、まちの活力の維持・向上を図ります。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) (指標なし)						
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	6,667	9,215	2,637	—	—
決算額	2,139	6,449	763	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	総合戦略推進事業	一般会計 総務費 総務管理費	経営企画課	産学官金などの有識者で構成する審議会で検証した結果を踏まえ、総合戦略の改定に取り組むとともに、伴走型で支援する行政アドバイザーを活用し、庁内検討チームにより市の課題解決に向けて検討した。
2				
3				
4				
5				

基本方針④

定住自立圏構想の制度活用により、市域内での役割分担のもと、「定住」のための暮らしに必要な諸機能を確保するとともに、「自立」のための経済基盤の確立や地域への愛着醸成などにより、市民が安心して住み続けられるまちづくりを進めます。

達成度を測る指標

指標名	初期値	実績値	R4(予算)		R6(長期総合計画)	
			目標値	評価	目標値	評価
(1) (指標なし)						
(2)						

最終予算額及び決算額 (単位：千円)

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
最終予算額	—	2,420	—	—	—
決算額	—	2,300	—	—	—

主な事業

番号	個別事業名	予算科目等	関係課	本年度の成果
1	定住自立圏形成・推進事業	—	経営企画課	市民が安心して住み続けるために必要な取組をまとめた「定住自立圏共生ビジョン」について、産学官金などの有識者で構成する審議会で検討した結果を踏まえ、改定に取り組んだ。
2				
3				
4				
5				